

21世紀へのための友誼の国(1987)
第3期 国名: インドネシア 分野: 公務員 人数: 20名 分県別実施協力団体: (社) 勤労厚生協会

月日	曜日	ブ		ラ	グ		年	ム		内	容	後	実施場所	宿	泊	場	所	電話	番	号
		年	前	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
1	6/21	日	来日										東	京	池袋メトロポリタン			03-880-1111		
2	6/22	月	本計画ブリーフィング 開講式 昼食懇談会										"	"	"			"		
3	6/23	火	講義「日本の社会と風土」										"	"	"			"		
4	6/24	水	石炭化炭コンビナート等見学										"	"	"			"		
5	6/25	木	講義「日本の産業史」										"	"	"			"		
6	6/26	金	講義「日本とアセアン」										"	"	"			"		
7	6/27	土	船の科学館見学 あすなろ会訪問 (日本青年交流)										東	京	サンパークホテル			03-382-7101		
8	6/28	日	都内見学										"	"	"			"		
9	6/29	月	講義 (日本の行政の仕組み、行政管理局)										"	"	"			"		
10	6/30	火	講義 (日本の地方行政、自治省)										神	奈	川	相模湖トリムセスタ		04268-74501		
11	7/1	水	合宿オリエンテーション 基調講演 (日・イ国際関係)										"	"	"			"		
12	7/2	木	グループディスカッション										"	"	"			"		
13	7/3	金	愛知へ移動										"	"	"			"		
14	7/4	土	名古屋へ移動										愛	知	名古屋サンブラザ			052-774-0211		
15	7/5	日	勤労青年との合宿に参加 (勤労青少年の日愛知大会)										"	"	"			"		
16	7/6	月	TV塔訪問 NHK名古屋放送局見学										"	"	"			"		
17	7/7	火	トヨタ自動車工場見学 青年との意見交換										"	"	"			"		
18	7/8	水	自主研修										"	"	"			"		
19	7/9	木	大山市長表敬 市政概要説明 市職員との意見交換										"	"	"			"		
20	7/10	金	ホームステイ受入家庭へ移動										"	"	"			"		
21	7/11	土	ホームステイ										"	"	"			"		
22	7/12	日	ホームステイ										"	"	"			"		
23	7/13	月	広島へ移動										広	島	キャスルブラザ			052-582-2121		
24	7/14	火	宮島見学										"	"	"			"		
25	7/15	水	京都へ移動										京	都	京都東急イン			075-593-0109		
26	7/16	木	京都市内見学 (三十三間堂、清水寺)										"	"	"			"		
27	7/17	金	東京へ移動										東	京	池袋メトロポリタン			03-880-1111		
28	7/18	土	帰国準備										"	"	"			"		
29	7/19	日	帰国準備										"	"	"			"		
30	7/20	月	評議会 帰国についての説明・諸手続										"	"	"			"		
31	7/21	火	帰国										"	"	"			"		

第3期 国名：インドネシア 分野：教育 21世紀のための友邦語言十面 (1987) 分野別実施協力団体：中央青少年団体連絡協議会 人数：25名

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 8/21	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03-880-1111
2 8/22	月	本計画ブリーフィング 開講式 屏食懇談会	生活ガイダンス 日本語会話 (I)	"	"	"
3 8/23	火	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」	"	"	"
4 8/24	水	石油化学コンビナート等見学	同左	"	"	"
5 8/25	木	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」 武進講堂及び交歓会	"	"	"
6 8/26	金	講義「日本とアセアン」	日本語会話 (II) 大使館表敬訪問	"	"	"
7 8/27	土	オリエンテーション	朝日新聞社訪問	東京	"	"
8 8/28	日	合宿所へ移動	開講式 スポーツレクリエーション	埼玉	国立婦人教育会館	0493-62-8711
9 8/29	月	基礎講義 インドネシア代表報告	分科会	"	"	"
10 8/30	火	分科会	分科会	"	"	"
11 7/1	水	全体討議	閉会式	東京	メトロポリタン	03-880-1111
12 7/2	木	文部省訪問	江東区訪問 (豊田川根寮)	"	"	"
13 7/3	金	東京学芸大学訪問	教員及び学生と交流 自主研修	"	"	"
14 7/4	土	熊本へ移動	オリエンテーション	熊本	ホテルキャッスル	096-326-3311
15 7/5	日	南小国町星和小学校訪問	生徒との交流会 (七夕集会)	"	"	"
16 7/6	月	知事表敬訪問	熊本市長表敬訪問 歓迎レセプション	"	"	"
17 7/7	火	県立大津養護学校訪問	大津産業高校訪問 地元青年との交流	"	阿蘇いこいの村	0967-34-2151
18 7/8	水	阿蘇山相模 (火口・火山博物館)	企業視察 (テクノポリスセンター) 水前寺公園見学	"	ホテルキャッスル	096-326-3311
19 7/9	木	県農協研修センター視察	合志中学校・つばめ保育園訪問 地元教師との交流	"	"	"
20 7/10	金	熊本城 県伝統工芸館視察	ホームステイ受入家庭へ移動	"	ホームステイ家庭	"
21 7/11	土	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
22 7/12	日	ホームステイ受入家庭より集合	自主研修	"	ホテルキャッスル	096-326-3311
23 7/13	月	九州学院高校 広島へ移動	同左	広島	広島グランドホテル	082-227-1313
24 7/14	火	宮島見学 (厳島神社・宮島水族館)	広島市内見学 (平和記念公園・原爆資料館)	"	"	"
25 7/15	水	京都へ移動	京都市内見学 (古代友禅苑・西陣会館)	京都	新都ホテル	075-661-7111
26 7/16	木	京都市内見学 (紙園祭り)	同左	"	"	"
27 7/17	金	東京へ移動	自主研修	東京	池袋メトロポリタン	03-880-1111
28 7/18	土	帰国準備	同左	"	"	"
29 7/19	日	帰国準備	同左	"	"	"
30 7/20	月	評価会 帰国についての説明・諸手続	同左	"	"	"
31 7/21	火	帰国	同左	"	"	"

第3期 国名：マレーシア 人数：25名 分野別実施協力団体：(中) 世界青少年交流協会

2. 1 11月15日のための友誼書十項目 (1987)

月 日	曜日	午前	午後	実施場所	宿 泊 場 所	電 話 番 号
1	6/21	日	米日	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
2	6/22	月	本語種ブリフィング 開講式 入校懇談会	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
3	6/23	火	講義「日本の社会と風土」	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
4	6/24	水	日産自動車工場見学	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
5	6/25	木	講義「日本の産業史」	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
6	6/26	金	講義「日本とアセアン」	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
7	6/27	土	講義「日本とアセアン」	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
8	6/28	日	分科会ディスカッション	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
9	6/29	月	分科会ディスカッション	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
10	6/30	火	東京へ移動 富士山	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
11	7/1	水	講義「日本の行政機構」	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
12	7/2	木	自治体訪問 講義「国と地方行政の関わり」	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
13	7/3	金	東京タワー	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
14	7/4	土	金沢へ移動	金沢	民泊	03-380-1111
15	7/5	日	ホームステイ	金沢	民泊	03-380-1111
16	7/6	月	金沢市夜所 講演「金沢の歴史と文化」	金沢	民泊	03-380-1111
17	7/7	火	金沢美術工芸大学訪問	金沢	民泊	03-380-1111
18	7/8	水	小学校訪問 (授業参観 生徒集会 教員との懇談会)	金沢	民泊	03-380-1111
19	7/9	木	九谷焼技術研究所	金沢	民泊	03-380-1111
20	7/10	金	レクリエーション	金沢	民泊	03-380-1111
21	7/11	土	金沢市西部清田工場見学	金沢	民泊	03-380-1111
22	7/12	日	自主研修	金沢	民泊	03-380-1111
23	7/13	月	広島へ移動	金沢	民泊	03-380-1111
24	7/14	火	広島見学	金沢	民泊	03-380-1111
25	7/15	水	大阪税関 (伊丹支署) 訪問	金沢	民泊	03-380-1111
26	7/16	木	京都市内見学 二条城	金沢	民泊	03-380-1111
27	7/17	金	東京へ移動	金沢	民泊	03-380-1111
28	7/18	土	帰国準備	金沢	民泊	03-380-1111
29	7/19	日	帰国準備	金沢	民泊	03-380-1111
30	7/20	月	評議会 帰国についての説明・送手続	金沢	民泊	03-380-1111
31	7/21	火	帰国	金沢	民泊	03-380-1111

第3期 国名：マレーシア 分野：勤労青年 人数：20名 分野別実施協力団体：(社)日本経済青年協議会

21世紀のための友誼言語計画(1987)

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1	6/21	来日		東京	池袋メトロポリタン	03-880-1111
2	6/22	本計画ブリーフィング 開講式 昼食懇談会	生活ガイダンス 日本語会話(I)	"	"	"
3	6/23	講義「日本の社会と風土」	部談「日本の歴史と文化」	"	"	"
4	6/24	日産自動車工場見学	東芝科学館見学	"	"	"
5	6/25	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」	"	"	"
6	6/26	講義「日本とアセアン」	日本語会話(II)	"	"	"
7	6/27	神奈川へ移動	オリエンテーション セミナー スポーツ交流	神奈川	相模湖トリム	04268-7-4501
8	6/28	分科会ディスカッション	同左(まとめ)	"	"	"
9	6/29	自主研修	労働大臣表敬	"	"	"
10	6/30	日立製作所寄梅工場見学	八王子駅周辺散策、食料会(手料理)	"	"	"
11	7/1	小西六写真日野工場見学	立川高等職業訓練校見学	"	"	"
12	7/2	都内へ移動 原宿・明治神宮散策	都市高速道路公園散策	東京	三井アパール	03-572-4131
13	7/3	上野東京国立博物館及び公園周辺散策	浅草散策	"	"	"
14	7/4	自主研修	同左	"	"	"
15	7/5	京都へ移動	京都市内見学(三十三間堂、清水寺、平安神宮)	京都	京都国際ホテル	075-222-1111
16	7/6	川島緑物工場見学	日産車体京福工場見学	"	"	"
17	7/7	府知事表敬	立石電機修センター見学	"	"	"
18	7/8	奈良市内見学(平等院、東大寺)	(興福寺、祇園コーナー)	"	"	"
19	7/9	京都市内視察(古代友禅苑、二条城、西陣会館)	神戸へ移動	兵庫	民泊家庭	
20	7/10	神戸市内見学(ポートタワー、海洋博物館)	神戸回教教会礼拝 神戸めぐり 交流会	"	"	
21	7/11	ホームステイ	同左	"	"	
22	7/12	ホームステイ	同左	京都	京都国際ホテル	075-222-1111
23	7/13	広島へ移動	平和公園 原爆資料館 慰霊碑	広島	広島グランド	082-227-1313
24	7/14	宮島見学	広島市街散策	"	"	"
25	7/15	大阪へ移動(大阪城)	大阪市街地散策	大阪	大阪ロイヤル	06-448-1121
26	7/16	自主研修	同左	"	"	"
27	7/17	東京へ移動	イスラム寺院	東京	池袋メトロポリタン	03-880-1111
28	7/18	帰国準備	同左	"	"	"
29	7/19	帰国準備	同左	"	"	"
30	7/20	評価会 帰国についての説明・諸手続	同左	"	"	"
31	7/21	帰国	同左	"	"	"

21世紀のための友誼言語計画(1987)
第4期 国名:フィリピン 分野:青年指導者 人数:25名 分野別実施協力団体:(社)日本国際生活体験協会

月日	曜日	午前	午後	泊場所	実施場所	電話番号
1	7/5	来日			東京	03(380)1111
2	7/6	本計画のブリーフィング 開講式 昼食懇談会	生活ガイダンス 日本語会話	池袋メトロポリタン	"	"
3	7/7	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」	"	"	"
4	7/8	日産自動車(追浜工場)見学	東芝科学館見学	"	"	"
5	7/9	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」 武道鑑賞及び交歓会	"	"	"
6	7/10	講義「日本とアセアン」	日本語会話2 大使館表敬訪問	"	"	"
7	7/11	自主研修	朝日新聞者見学 合宿セミナー 日本青年と自由交流	B & G センター	"	03(380)2711
8	7/12	講義「地域社会活動への青年の参加と役割」	スポーツ交流	"	"	"
9	7/13	討論(まとめ)	都内散策	池袋メトロポリタン	"	03(380)1111
10	7/14	東京都社会福祉総合センター見学	江東区清洲工場見学(夢の島)	"	"	"
11	7/15	総務庁青少年対策本部表敬訪問	歌舞伎観劇	"	"	"
12	7/16	都立中野高等職業技術専門校訪問	生花実習	"	"	"
13	7/17	都立豊島大船工場見学	鎌倉、江ノ島散策	法華クラブ	藤沢	0468(27)6101
14	7/18	熱海(MOA美術館)	青年交流キャンプ	東山荘	御殿場	0550(83)1133
15	7/19	自主研修	スポーツ交流	古名屋ホテル	甲府	0552(35)1122
16	7/20	甲府市立春日小学校訪問	県知事・市長表敬	"	"	"
17	7/21	県少年自然の家	県社会福祉村	"	"	"
18	7/22	宝石美術館、サントリワーナリー訪問	カシオ計算機工場訪問	"	"	"
19	7/23	ボランティアセンター訪問	自主研修	ホームステイ	"	"
20	7/24	ホームステイ	自主研修	知事主催レセプション	"	"
21	7/25	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
22	7/26	国際青年キャンプ	精里実験農場見学 国際青年キャンプ	精里 青泉寮	"	0551(43)2111
23	7/27	広島へ移動、甲府第「富士川2号」	広島市見学	古名屋ホテル	"	0552(35)1122
24	7/28	広島市内見学(平和公園、原爆資料館)	広島市見学(原爆神社)	広島グランドホテル	広島	082-227-1313
25	7/29	京都へ移動	京都市見学(平安神宮、西陣織会館、祇園コーナー)	"	"	"
26	7/30	保津川下り	京都市内見学(平安神宮、西陣織会館、祇園コーナー)	京都タワーホテル	京都	075-381-3261
27	7/31	東京へ移動	東京都内見学(嵐山、清水寺)	ホテル京阪京都	"	075-381-0321
28	8/1	帰国準備	東京着	池袋メトロポリタン	東京	03(380)1111
29	8/2	帰国準備	同左	"	"	"
30	8/3	評議会 帰国についての説明・諸手続	同左	"	"	"
31	8/4	帰国	敬送会	"	"	"

第4期 国名：タイ 分野：青年指導者A 人数：23名 分野別実施協力団体：中央青少年団体連絡協議会

月	日	曜日	午前	午後	内容	実施場所	宿泊場所	電話番号
1	7/5	日	来日			東京	地袋メトロポリタン	03(880)1111
2	7/6	月	本計画のブリーフィング 開講式 昼食懇談会		生活ガイダンス 日本語会話			
3	7/7	火	講義「日本の社会と風土」		講義「日本の歴史と文化」			
4	7/8	水	日産自動車(追浜工場)見学		東京科学館見学			
5	7/9	木	講義「日本の産業史」		講義「日本の経済」 武道鑑賞及び交歓会			
6	7/10	金	講義「日本とアセアン」		日本語会話2 大使館表敬訪問			
7	7/11	土	文部省訪問		オリエンテーション 国立競技場訪問			
8	7/12	日	森林公園スポーツレクリエーション		合宿所へ移動 開会式	国立婦人教育会館		0433(82)6711
9	7/13	月	基調講演 タイ代表報告 全体討議		分科会			
10	7/14	火	分科会		分科会			
11	7/15	水	全体討議		東京へ移動	東京	メトロポリタン	03(880)1111
12	7/16	木	富士山見学(ビジターセンター・五合目散策)		同左			
13	7/17	金	移動準備		東京タワー見学 歌舞伎鑑賞			
14	7/18	土	岩手県へ移動		オリエンテーション	岩手	盛岡ターミナル	0196(25)1211
15	7/19	日	県立博物館視察		日本青年とスポーツ交流			
16	7/20	月	盛岡市内散策		知事表敬 青少年教育と団活動説明 歓迎レセプション			
17	7/21	火	稲南の園訪問		青年団体指導者と意見交換 懇親会			
18	7/22	水	小学校訪問		国立岩手山青年の家訪問 交流会	国立岩手青年の家		0196(41)4550
19	7/23	木	小岩井農場視察		盛岡手づくり村視察と実習	つなぎ旅館		0196(25)1211
20	7/24	金	八幡平視察		ホームステイオリエンテーション ホストファミリーへ	ホームステイ		
21	7/25	土	ホームステイ		ホームステイ			
22	7/26	日	ホームステイ		ホームステイ 家庭より集合			
23	7/27	月	広島へ移動		広島宿	広島	ホテル花城	0198(22)2333
24	7/28	火	宮島見学(厳島神社・弥山ロープウェイ)		広島市内視察(平和公園、原爆映画、原爆資料館見学)	広島	広島グランドホテル	082-227-1313
25	7/29	水	京都へ移動		京都市内視察(古代友禅苑、祇園コーナー)	京都	からすま京都ホテル	075(371)0111
26	7/30	木	奈良市内見学(東大寺)		京都市内見学(清水寺)	京都		
27	7/31	金	東京へ移動		東京宿 自主研修	東京	地袋メトロポリタン	03(880)1111
28	8/1	土	帰国準備		同左			
29	8/2	日	帰国準備		同左			
30	8/3	月	懇談会 帰国についての説明・諸手続		敬送会			
31	8/4	火	帰国					

21世紀のための友邦言語十国 (1987)

第4種 国名: タイ 分野: 青年指導者B 人数: 23名 分野別実施協力団体: (財)世界青少年交流協会

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 7/5	日	来日		東京	地袋メトロポリタン	03(880)1111
2 7/6	月	本計画のフリーフィング 開講式 昼食懇談会	生活ガイダンス 日本語会話	"	"	"
3 7/7	火	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」	"	"	"
4 7/8	水	日産自動車(追浜工場)見学	東芝科学館見学	"	"	"
5 7/9	木	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」 武道鑑賞及び交歓会	"	"	"
6 7/10	金	講義「日本とアセアン」	日本語会話2 大使館表敬訪問	"	"	"
7 7/11	土	山梨へ移動	オリエンテーション(自己紹介)	山梨	シャトーテル山中湖	0555(82)2231
8 7/12	日	分科会ディスカッション	文化交流会 分科会ディスカッション	"	"	"
9 7/13	月	分科会ディスカッションのまとめ 湖畔散策	全体発表会 交流の夕べ	"	"	"
10 7/14	火	富士山	三島市長表敬訪問	東京	東京プリンスホテル	03(888)1111
11 7/15	水	文化庁表敬訪問	東京芸術大学	"	"	"
12 7/16	木	東京タワー	国会議事堂 大蔵省印刷局施野川工場	"	"	"
13 7/17	金	歌舞伎観賞	朝日新聞社訪問 浅草観音 日本芸能観賞	"	"	"
14 7/18	土	徳島へ移動	ホームステイ家族引渡し	徳島	ホームステイ	"
15 7/19	日	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
16 7/20	月	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
17 7/21	火	ホームステイ	県知事表敬訪問 歓迎レセプション	"	ホテル千秋閣	0886(22)9121
18 7/22	水	大谷焼窯 大鶴門橋	講義「徳島の伝統芸能(舞踊)」	"	"	"
19 7/23	木	県立所 徳島市立高校	由岐町青少年旅行村(海部郡) 伝統芸能交換	"	"	"
20 7/24	金	レクリエーション	講義「徳島の伝統芸能(阿波踊り)」 阿波踊り実習	"	"	"
21 7/25	土	日本舞踊教室	城北高校民芸部 人形浄瑠璃観賞	"	由岐町青少年旅行村	08847(8)1177
22 7/26	日	日本青年とのスポン交流	徳島日経評議会 自主研修	"	ホテル千秋閣	0886(22)9121
23 7/27	月	広島へ移動 徳島港発「関西(船)」	広島市 広島市	広島	広島ニューヒロデン	082(263)3456
24 7/28	火	宮島見学(厳島神社)	広島市内視察(平和公園、原爆資料館見学)	"	"	"
25 7/29	水	京都へ移動	京都市内視察(三十三間堂、清水寺、祇園コーナー)	京都	第三タワースホテル	075(373)3111
26 7/30	木	京都市内見学(二条城)	京都市内見学(平安神宮、西陣織物会館、古代友禅苑)	"	"	"
27 7/31	金	東京へ移動	東京市 自主研修	東京	地袋メトロポリタン	03(880)1111
28 8/1	土	福岡港留	同左	"	"	"
29 8/2	日	福岡港留	同左	"	"	"
30 8/3	月	評議会 帰国についての説明・贈手続	献送会	"	"	"
31 8/4	火	帰国		"	"	"

第5期 国名：アセアン諸国 分野：公務員 人数：30 分野別実施協力団体：(社) 青少年育成国民会議

21世紀のための友誼書計画(1987)

月日	曜日	プログラム		内容	実施場所	宿泊場所	電話番号
		午前	午後				
1 8/23	日	来日			東京	地袋メトロポリタン	03(380)1111
2 8/24	月	本計画のブリーフィング 開講式 昼食懇談会		生活ガイダンス 日本語話！	"	"	"
3 8/25	火	講義「日本の社会と風土」		講義「日本の歴史と文化」	"	"	"
4 8/26	水	日産自動車(村山工場)見学		電気通信科学館見学	"	"	"
5 8/27	木	講義「日本の産業史」		講義「日本の経済」 武蔵野公園及び交歓会	"	"	"
6 8/28	金	講義「日本とアセアン」		総理表敬訪問	"	"	"
7 8/29	土	オリエンテーション		会場へ移動	山中湖	宿 溪 寮	"
8 8/30	日	講義「日本の三権分立」 グループディスカッション		スポート交流 各園料理会	"	"	"
9 8/31	月	全体討議		富士・箱根見学	東京	"	"
10 9/1	火	最高裁判所訪問「日本の司法制度について」		建設庁行政管理局訪問「日本の行政の仕組みについて」	"	"	"
11 9/2	水	衆議院訪問「日本の立法制度と国会の役割・機能」		国会議事堂内参観 参議院訪問 下町散策	"	"	"
12 9/3	木	人事院訪問「日本の立法制度と国会の役割・機能」		人事院研修センター訪問	"	"	"
13 9/4	金	自主研修		沼津市へ移動	沼津	沼津ホテル	"
14 9/5	土	オリエンテーション		アセアンウィーク閉会式 交流の夕べ	"	"	"
15 9/6	日	地蔵校区祭参加		講義ボランティア青年と自由行動	"	"	"
16 9/7	月	沼津市長・議長表敬 市役所視察		県知事表敬 県勢概要説明 市長主催レセプション	"	"	"
17 9/8	火	津上視察研修		地域住民との交流会 勤労青少年ホーム活動参加	"	"	"
18 9/9	水	富士沼津工場見学		明治資料館	"	"	"
19 9/10	木	富士沼津工場見学		市内企業等見学	"	"	"
20 9/11	金	中学校訪問		フリー	"	"	"
21 9/12	土			沼津市長と語る会(県・市職員参加) ホームステイ	"	ホームステイ	"
22 9/13	日	ホームステイ		ホームステイ	"	"	"
23 9/14	月	広島へ移動		アセアン交流広場参加	"	"	"
24 9/15	火	原爆記念資料館訪問 平和公園訪問		広島城見学 ホテルへ	広島	"	"
25 9/16	水	京都へ移動		宮島見学	"	"	"
26 9/17	木	二条城見学		嵐山散策 ホテルへ移動	京都	"	"
27 9/18	金	東京へ移動		下鴨茶寮(昼食) 清水寺見学	"	"	"
28 9/19	土	帰国準備		ホテルへ移動	東京	"	"
29 9/20	日	帰国準備		同左	"	"	"
30 9/21	月	評価会 帰国についての説明・諸手続		同左	"	"	"
31 9/22	火	帰国		祝送会	"	"	"

21世紀のための友誼言語十画 (1987)
 第5陣 国名: プルネイ 分野: 公務員 数: 10名 分野別実施協力団体: (社) 国際交流サービス協会

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿 泊 場	所	電 話 番 号
1 8/23	日	来日		東京	池袋メトロポリタン		03(380)1111
2 8/24	月	来日	生活ガイダンス 日本語会話				
3 8/25	火	来日	来日				
4 8/26	水	来日	来日				
5 8/27	木	来日	来日				
6 8/28	金	来日	来日				
7 8/29	土	来日	来日				
8 8/30	日	来日	来日				
9 8/31	月	来日	来日				
10 9/1	火	来日	来日				
11 9/2	水	来日	来日				
12 9/3	木	来日	来日				
13 9/4	金	来日	来日				
14 9/5	土	来日	来日				
15 9/6	日	来日	来日				
16 9/7	月	来日	来日				
17 9/8	火	来日	来日				
18 9/9	水	来日	来日				
19 9/10	木	来日	来日				
20 9/11	金	来日	来日				
21 9/12	土	来日	来日				
22 9/13	日	来日	来日				
23 9/14	月	来日	来日				
24 9/15	火	来日	来日				
25 9/16	水	来日	来日				
26 9/17	木	来日	来日				
27 9/18	金	来日	来日				
28 9/19	土	来日	来日				
29 9/20	日	来日	来日				
30 9/21	月	来日	来日				
31 9/22	火	来日	来日				

2 1 世紀のための女性リーダー養成計画 (1987)

第5期 国名: プルネイ 分野: 青年指導者 数: 10名 分野別実施協力団体: (社) 中央青少年団体連絡協議会

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 8/23	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
2 8/24	月	本計画のブリーフィング 開講式 昼食懇談会	生活ガイダンス 日本語会話	"	"	"
3 8/25	火	講演「日本の社会と風土」	講演「日本の歴史と文化」	"	"	"
4 8/26	水	日産自動車 (村山工場) 見学	電気通信科学館見学	"	"	"
5 8/27	木	講演「日本の産業史」	講演「日本の経済」	"	"	"
6 8/28	金	講演「日本とアセアン」	総理表敬訪問	"	"	"
7 8/29	土	文部省訪問	オリエンテーション 東京電力エネルギー館訪問	"	"	"
8 8/30	日	合宿場へ移動	オリエンテーション スポーツ・レクリエーション	埼玉	国立婦人教育会館	0493(62)6711
9 8/31	月	基調提案 プルネイ代表報告	全体討議 文科会討議 (1)	"	"	"
10 9/1	火	文科会討議 (2)	文科会討議 (3)	"	"	"
11 9/2	水	全体討議	武蔵丘森林公園散策	東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
12 9/3	木	富士山 (富士ビジター・センター・五合目散策)	阿左	"	"	"
13 9/4	金	皇居見学	都内見学 (NHK訪問)	"	"	"
14 9/5	土	茨城県へ移動	オリエンテーション ホームステイ家庭引渡し	茨城	ホームステイ	"
15 9/6	日	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
16 9/7	月	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
17 9/8	火	ホストファミリーより集合	知事表敬訪問 都部焼見学 歓迎レセプション	"	松山全日空ホテル	0899(33)5511
18 9/9	水	ポンジュース工場見学	総合教育センター見学	"	"	"
19 9/10	木	筑波実験場見学	松山市内散策	"	"	"
20 9/11	金	五十崎・手すき和紙	国立大州青年の家訪問 地元青年との交流会	"	国立大州青年の家	0893(24)5175
21 9/12	土	青年教育者との懇談 川くだり交流	松山城見学	"	松山全日空ホテル	0899(33)5511
22 9/13	日	参加会議役員との意見交換	阿左 (スポーツ交流)	"	"	"
23 9/14	月	広島へ移動	広島見学 (平和記念公園)	広島	グランドホテル	082(227)1313
24 9/15	火	広島見学 (原爆映画・原爆資料館)	広島見学 (厳島神社・松山ロープウェイ)	"	"	"
25 9/16	水	京都へ移動	京都見学 (清水寺)	京都	京都からすまホテル	075(371)0111
26 9/17	木	北山杉の里見学	自主研修	"	"	"
27 9/18	金	東京へ移動	阿左	東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
28 9/19	土	帰国準備	阿左	"	"	"
29 9/20	日	帰国準備	阿左	"	"	"
30 9/21	月	評議会 帰国についての説明・お手続	紋送会	"	"	"
31 9/22	火	帰国		"	"	"

2 1 世系記のための方針書十頁 (1987)
第5章 国名: マレーシア 分野: 農村青年 人数: 20 分野別実施協力団体: (社) 青年海外協力協会

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 8/23	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
2 8/24	月	本計画のブリーフィング 開講式 屋敷懇談会	生活ガイダンス 日本語会話(I)	"	"	"
3 8/25	火	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」	"	"	"
4 8/26	水	日産自動車(座間工場)見学	東京科学館見学	"	"	"
5 8/27	木	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」 武道鑑賞及び交歓会	"	"	"
6 8/28	金	講義「日本とアセアン」	総理表敬訪問	"	"	"
7 8/29	土	オリエンテーション	合宿セミナー 講演「日」「マ」の相違 「マ」紹介	箱根	芦ノ湖ホテル	0480(4)7811
8 8/30	日	講義「農業協同組合の機能」 グループ討論	スポーツ交流 大谷見学 グループ討論	"	"	"
9 8/31	月	自営農家見学(果樹)	レクリエーション	横浜	スターホテル	045(651)3111
10 9/1	火	日清製油(株)横浜磯子工場見学	神奈川県庁表敬訪問及び県政ブリーフィング	"	"	"
11 9/2	水	横浜南都市場見学	都内見学(NHK、東京タワー)	"	"	"
12 9/3	木	農林水産省訪問及び講義	自主研修	"	"	"
13 9/4	金	横浜三英園見学(茶会、庭園散歩)	オリエンテーション	"	"	"
14 9/5	土	知事主催歓迎レセプション 農務部長表敬訪問	オリエンテーション	横浜	宇都宮ロイヤル	0286(34)2401
15 9/6	日	日光見学 (中禅寺湖、日光東照宮)	日光市見学	"	"	"
16 9/7	月	知事表敬訪問 県庁内見学及び学習会(農農業、行政)	農業後継者育成事業概要 青年活動 大谷博物館見学	"	"	"
17 9/8	火	県農業大学視察及び講義(教育の概要)	クボタ鉄工視察	"	"	"
18 9/9	水	自営農家見学(水稻)	農業共同組合見学及び講義 施設園芸農家見学	"	"	"
19 9/10	木	酪農家及び地域農業青年との交歓会	栃木県農業試験場見学及び講義(農業試験研究)	"	"	"
20 9/11	金	各町長表敬訪問 歓迎交流会	ホームステイ(民家町、高根沢町、菅連川町)	"	ホームステイ	"
21 9/12	土	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
22 9/13	日	農業改良普及所視察及び講義 お別れセレモニー	東京移動	東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
23 9/14	月	広島へ移動	広島平和記念公園見学	広島	広島グランドホテル	082(227)1313
24 9/15	火	宮島見学(厳島神社)	広島市内自主研修	"	"	"
25 9/16	水	松原寺との懇談会	京都市内自主研修	京都	第2タワーマホテル	075(361)3261
26 9/17	木	京都市内見学(二条城、西陣織会館)	京都市内自主研修	"	"	"
27 9/18	金	東京へ移動	イスラミックスセンター(丸井)	東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
28 9/19	土	韓国準備	同左	"	"	"
29 9/20	日	韓国準備	同左	"	"	"
30 9/21	月	研修会 帰国についての説明・諸手続	放送会	"	"	"
31 9/22	火	帰国				

21世紀のための友誼言語計画(1987)

第5陣 国名: マレーシア 分野: 学生 人数: 25 分野別実施協力団体: (社) 日本国際生活体験協会

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 8/23	日	来日		東京	地袋メトロポリタン	03-380-1111
2 8/24	月	本計画のブリーフィング 開講式 昼食懇談会	生活ガイダンス 日本語会話 I	"	"	"
3 8/25	火	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」	"	"	"
4 8/26	水	東芝科学館	電気通信科学館見学	"	"	"
5 8/27	木	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」	"	"	"
6 8/28	金	講義「日本とアセアン」	総理表敬訪問	"	"	"
7 8/29	土	サンシャイン水族館	グループミーティング	"	G&Bセンター	03-830-2711
8 8/30	日	講義	グループミーティング	"	"	"
9 8/31	月	グループミーティング (まとめ)	交通営団指令センター	"	地袋メトロポリタン	03-380-1111
10 9/1	火	文部省ブリーフィング	生花実習 NITTコミュニティセンター	"	"	"
11 9/2	水	順天高校	スポーツ交流	"	"	"
12 9/3	木	茅ヶ崎市長訪問、荻園中学校	地蔵祭、各種交流会	"	"	"
13 9/4	金	徳島へ移動	オリエンテーション	徳島	徳島東急イン	0888-28-0108
14 9/5	土	観潮船乗船	講義「徳島の歴史と文化」、交流の夕べ	"	鳴門ハイッ	0888-8-1155
15 9/6	日	グループミーティング	スポーツ交流	"	徳島東急イン	0888-28-0109
16 9/7	月	泉知事表敬、市長表敬	徳島新聞、四国放送	"	"	"
17 9/8	火	市内散策、新町小学校	博物館、フリー	"	"	"
18 9/9	水	四国化工機	大塚家具、スポーツ交流	"	"	"
19 9/10	木	土柱遺跡自然公園	河野メリクロン、古庄建築工場見学	"	"	"
20 9/11	金	徳島大学キャンパス	受入家庭へ	"	ホームステイ	"
21 9/12	土	ホームステイ	ホームステイ	"	ホームステイ	"
22 9/13	日	ホームステイ	ホームステイ	"	徳島東急イン	0888-26-0108
23 9/14	月	徳島駅送「阿波4号」	広島へ移動	広島	広島グランドホテル	082-227-1313
24 9/15	火	広島平和記念公園	広島見学	"	"	"
25 9/16	水	京都へ移動	古代友禅苑、西陣織会館、ギオンコーナー	京都	ホテル京阪京都	075-681-0321
26 9/17	木	清水寺、二条城	フリー	"	"	"
27 9/18	金	東京へ移動	東京着	東京	地袋メトロポリタン	03-380-1111
28 9/19	土	帰国準備	同左	"	"	"
29 9/20	日	帰国準備	同左	"	"	"
30 9/21	月	評議会 帰国についての説明・諸手続	飲送会	"	"	"
31 9/22	火	帰国		"	"	"

21世紀のための女性青年計画(1987)

第5期 国名:タイ 分野:農村青年 人数:23 分野別実施協力団体:(社)全国農村青少年教育振興会

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 8/23	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
2 8/24	月	本計画のフリージング 開講式 昼食懇談会	生活ガイダンス 日本語会話I	"	"	"
3 8/25	火	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」	"	"	"
4 8/26	水	日産自動車(村山工場)見学	電気通信科学館見学	"	"	"
5 8/27	木	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」 武道鑑賞及び交歓会	"	"	"
6 8/28	金	講義「日本とアセアン」	総理表敬訪問	"	"	"
7 8/29	土	オリエンテーション	都内見学(日本青年との交歓会)	"	"	"
8 8/30	日	自主研修	同左	"	"	"
9 8/31	月	農林水産省表敬及び講義(日本の農業)	講義(農村青少年と育成対策について)	茨城	筑波第1ホテル	0298(52)1112
10 9/1	火	農林水産省農業研究センター見学	農林水産省農業生物資源研究所見学	"	"	"
11 9/2	水	箱根小涌園へ移動	合宿オリエンテーション	神奈川県	ホテル小涌園	0438(2)4111
12 9/3	木	基調講演「地域社会と青年の役割」	スポーツ交流	"	"	"
13 9/4	金	分教会	全体会	"	"	"
14 9/5	土	宮城県へ移動	地方プログラムオリエンテーション	宮城	ホテル仙台プラザ	022(262)7111
15 9/6	日	市内見学	同左	"	"	"
16 9/7	月	宮城県農業短大訪問、講義「農業近代化と人づくり」	知事表敬 県農業概要 知事歓迎レセプション	"	"	"
17 9/8	火	東北博覧会	同左	"	"	"
18 9/9	水	古川農業試験場見学	地元青年とのスポーツ交流、地元青年との討論会	"	セントラルパーク	0223(23)7575
19 9/10	木	渡辺探検隊見学	米山町複合生産組織見学	"	"	"
20 9/11	金	古川市農協、さざにしき館見学	ホームステイオリエンテーション	"	ホームステイ	"
21 9/12	土	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
22 9/13	日	ホームステイ	ホームステイ	"	セントラルパーク	0223(23)7575
23 9/14	月	京都へ移動	京都市内見学	京都	からすま京都ホテル	075(371)0111
24 9/15	火	京都市内見学	同左	"	"	"
25 9/16	水	京都市内見学	広島へ移動	広島	広島グランドホテル	082(227)1313
26 9/17	木	宮島見学	同左	"	"	"
27 9/18	金	広島市内見学	東京へ移動	東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
28 9/19	土	帰国準備	同左	"	"	"
29 9/20	日	帰国準備	同左	"	"	"
30 9/21	月	評議会 帰国についての説明・諸手続	敬送会	"	"	"
31 9/22	火	帰国				

第5期 国名: タイ 分野: 勤労青年 人数: 23名 分野別実施協力団体: (社) 日本経済青年協議会

21世紀のための若者宣言十箇条(1987)

月日	曜日	午前	午後	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 8/23	日	来日				東京	地袋メトロポリタン	03-880-1111
2 8/24	月	本計画のブリーフィング 開講式 昼食懇談会				"	"	"
3 8/25	火	講演「日本の社会と風土」				"	"	"
4 8/26	水	日産自動車(村山工場)見学				"	"	"
5 8/27	木	講演「日本の産業史」				"	"	"
6 8/28	金	講演「日本とアセアン」				"	"	"
7 8/29	土	合宿所へ移動				"	"	"
8 8/30	日	分科会討論 I				"	"	"
9 8/31	月	スポーツ交流				"	"	"
10 9/1	火	三菱電機見学				"	"	"
11 9/2	水	都内へ移動				"	"	"
12 9/3	木	ソニー本社第二ビル メディアワールド				東京	芝パークホテル	03(433)4141
13 9/4	金	上野国立博物館 上野動物園				"	"	"
14 9/5	土	自主研修				"	"	"
15 9/6	日	富士登山				静岡	富士少年自然の家	0545-35-1837
16 9/7	月	巴川製紙工場見学				"	静岡 キヤッスル	0542-55-4421
17 9/8	火	竜ヶ崎 竜ヶ崎洞				"	"	"
18 9/9	水	遠州製作所見学				"	浜松 コンコルド	0534-67-1111
19 9/10	木	静岡へ移動				"	"	"
20 9/11	金	登呂遺跡 芦沢美術館				"	静岡 キヤッスル	0542-55-4421
21 9/12	土	ホームステイ				"	民泊 家庭	"
22 9/13	日	ホームステイ				"	"	"
23 9/14	月	広島へ移動				"	静岡 キヤッスル	0542-55-4421
24 9/15	火	大阪へ移動				広島	広島グランドホテル	082-227-1313
25 9/16	水	京都へ移動				大阪	大阪ロイヤルホテル	06-448-1121
26 9/17	木	京都市内見学 二条城 平安神宮				京都	ホテルフジタ京都	075-222-1511
27 9/18	金	自主研修				"	"	"
28 9/19	土	焼肉進修				東京へ移動	地袋メトロポリタン	03-880-1111
29 9/20	日	焼肉進修				"	"	"
30 9/21	月	評議会 帰国についての説明・諸手続				"	"	"
31 9/22	火	帰国				"	"	"

21世紀のための友誼十箇年(1987)
第6陣 国名: インドネシア 分野: 農村青年 人数: 25名 分野別実施協力団体: 全国農村青少年教育振興会

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1/9/6	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
2/9/7	月	本計画のブリーフィング 開講式 昼食懇談会	生活ガイダンス 日本語会話(1)			
3/9/8	火	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」			
4/9/9	水	日産自動車(村山工場)見学	電気通信科学種見学			
5/9/10	木	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」			
6/9/11	金	講義「日本とアセアン」	武道鑑賞及び交歓会			
7/9/12	土	合宿セミナーオリエンテーション	日本語会話(2) 大使館家政訪問			
8/9/13	日	スポーツ交流 分科会	基調講演「地域社会と青年の役割」 文科会・フィルム	国立青少年センター		03(467)7280
9/9/14	月	農林水産省表敬及びブリーフィング(日本の農業)	交流会			
10/9/15	火	都内見学(浅草・皇居・東京タワー)	フリーフィング(日本の農村青年と育成対策)	池袋メトロポリタン		03(380)1111
11/9/16	水	全国農村青少年技術者交換大会参加	同左 山梨へ移動	山梨	河口湖グランド	0555(72)2111
12/9/17	木	全国農村青少年技術者交換大会参加	同左			
13/9/18	金	全国農村青少年技術者交換大会参加	同左			
14/9/19	土	和歌山へ移動	東京へ移動	東京	東京ヒルトン	03(344)5111
15/9/20	日	自主研修	オリエンテーション	和歌山	第二富士ホテル	0734(31)3352
16/9/21	月	知事表敬及び県勢ブリーフィング	同左			
17/9/22	火	県農業大学見学	緑化センター見学			
18/9/23	水	ホームステイオリエンテーション	納農業試験場見学			
19/9/24	木	ホームステイ	ホームステイ		ホームステイ	
20/9/25	金	ホームステイ	同左			
21/9/26	土	白浜へ移動	ホームステイ受け入れ家庭より集合		第二富士ホテル	0734(31)3352
22/9/27	日	和歌山県農村青年交流会	和歌山県農村青年交流会		白浜コープホテル	0739(42)4175
23/9/28	月	広島へ移動	和歌山へ移動		第二富士ホテル	0734(31)3352
24/9/29	火	広島見学(厳島神社・しし島)	広島市内見学(原爆記念館、平和記念公園、広島城)	広島	広島グランドホテル	082(227)1313
25/9/30	水	京都へ移動	同左			
26/10/1	木	京都市内見学(神護寺・西陣会館・平安神宮)	京都市内見学(二条城・清水寺・紙園コーナー)	京都	からすま京都ホテル	975(371)1111
27/10/2	金	東京へ移動	自主研修			
28/10/3	土	帰国準備	東京着	東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
29/10/4	日	帰国準備	同左			
30/10/5	月	評議会 帰国についての説明・諸手続	同左			
31/10/6	火	帰国	検送会			

第5期 国名：インドネシア 分野：青年指導者 人数：25名 分野別実施協力団体：勤労厚生協会

21世紀已のための友誼言語十種 (1987)

月	日	曜日	午前		午後	実施場所	泊 場	所	電 話 番 号
			午	午	後				
1	9/6	日	来日			東京	地袋メトロポリタン		03(980)1111
2	9/7	月	本計画のブリーフィング 開講式 昼食懇談会		生活ガイダンス 日本語会話 (1)	"	"	"	"
3	9/8	火	講義「日本の社会と風土」		講義「日本の歴史と文化」	"	"	"	"
4	9/9	水	日産自動車 (村山工場) 見学		電気通信科学館見学 武道鑑賞及び交歓会	"	"	"	"
5	9/10	木	講義「日本の産業史」		講義「日本の経済」	"	"	"	"
6	9/11	金	講義「日本とアセアン」		日本語会話 (2) 大使館表敬訪問	"	"	"	"
7	9/12	土	都内見学		オリエンテーション ション 歓迎会	"	新宿サンパーク		03(362)7100
8	9/13	日	自主研修		自主研修	"	"	"	"
9	9/14	月	合宿セミナーオリエンテーション		基調講演・グループディスカッション	"	よみうりランド		044-988-1111
10	9/15	火	グループディスカッション		グループディスカッション	"	"	"	"
11	9/16	水	グループディスカッションまとめ		おわかれセレモニー	"	新宿サンパーク		03(362)7100
12	9/17	木	旭硝子株式会社新橋工場		青年社員とのディスカッション	"	"	"	"
13	9/18	金	国会議事堂参観と懇談		労働大臣表敬	"	"	"	"
14	9/19	土	鹿児島へ移動		鹿児島へ移動	鹿児島	サンロイヤルホテル		0992(53)2020
15	9/20	日	青少年研修センター 自由討論		全体討議 スポーツレクリエーション	"	"	"	"
16	9/21	月	知事表敬		工業団地視察 (木加工工場) 県主催歓迎レセプション	"	"	"	"
17	9/22	火	宮川小学校訪問		野外活動センター 講演	"	"	"	"
18	9/23	水	市内見学 (知覚武屋敷、カッポブシ工場)		市内見学 (宿務砂風呂)	"	"	"	"
19	9/24	木	自主研修		ホームステイ対面式 オリエンテーション	"	ホームステイ		"
20	9/25	金	ホームステイ		ホームステイ	"	"	"	"
21	9/26	土	ホームステイ		ホームステイ	"	"	"	"
22	9/27	日	ホームステイ		出発準備 反省会	"	"	"	"
23	9/28	月	長崎へ移動		タベのつどい	"	サンロイヤルホテル		0992(53)2020
24	9/28	火	長崎見学 (大浦天主堂、グラバー邸、唐人館)		広島見学 (原爆記念館、平和記念公園) 京都へ移動	"	ホテルニュータナダ		0958-27-6121
25	9/30	水	京都市内見学 (西陣会館・清水寺・古代友禅苑)		自主研修	京都	京都グランドホテル		075(341)2311
26	10/1	木	京都市内見学 (二条城・三十三間堂)		自主研修	"	"	"	"
27	10/2	金	東京へ移動		東京着	東京	地袋メトロポリタン		03(980)1111
28	10/3	土	帰国準備		同左	"	"	"	"
29	10/4	日	帰国準備		同左	"	"	"	"
30	10/5	月	評議会 帰国についての説明・諸手続		飲送会	"	"	"	"
31	10/6	火	帰国			"	"	"	"

21世紀のための友誼言語計画(1987)

第6陣 国名: シンガポール 分野: 公務員(II) 人数: 26 分県別実施協力団体: (社) 国際交流サービス協会

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	場所	電話番号
1 9/6	日	来日		東京	池袋メトロポリタン		03(380)1111
2 9/7	月	本計画のブリーフィング 開議式 屋外懇談会	生活ガイダンス 日本語会話(1)				
3 9/8	火	議案「日本の社会と風土」	議案「日本の歴史と文化」				
4 9/9	水	電気通信科学館見学	日産自動車(村山工場)見学				
5 9/10	木	議案「日本の産業史」	議案「日本の経済」 武道鑑賞及び交歓会				
6 9/11	金	議案「日本とアセアン」	日本語会話(2) 大使館参観訪問				
7 9/12	土	分県別オリエンテーション	自主研修				
8 9/13	日	箱根見学	自由研修		松坂屋旅館		0460(3)8315
9 9/14	月	議案「日本の行政」	議案「日本の公務員制度」 歌舞伎観劇		ギンモンド東京		03(686)4111
10 9/15	火	都内見学	自主研修				
11 9/16	水	東京証券取引所 国会見学(参議員)	議案「労働時間の短縮の現状と対策」「女性の地位」				
12 9/17	木	議案「日本の産業政策の発展と展望」	議案「日本の警察の組織と機能」				
13 9/18	金	国立身体障害者リハビリテーションセンター見学	国立職業リハビリテーションセンター見学 夕食会	埼玉	アスレジャークラブ		0435(36)1212
14 9/19	土	議案「シンガポールの経済発展における行政の役割」	日本青年と文科会	東京			
15 9/20	日	自主研修	自主研修	岐阜	第二ワシントン		0582(66)0111
16 9/21	月	スポーツおよびレクリエーション	岐阜県県庁参事及び市内見学				
17 9/22	火	美濃焼伝統産業会館見学	意見交換会				
18 9/23	水	高山屋台会館 日下部民芸館	高山陣屋		マウントレビュー		0582(68)0111
19 9/24	木	自主研修	自主研修		第二ワシントン		0582(66)0111
20 9/25	金	ホストファミリーと昼食会	ホームステイ		ホームステイ		
21 9/26	土	ホームステイ	ホームステイ				
22 9/27	日	ホームステイ 家庭から集合	レクリエーション		第二ワシントン		0582(66)0111
23 9/28	月	京都へ移動(平安神宮、清水寺)	同左	京都	ギンモンド京都		075(221)4111
24 9/29	火	奈良見学(東大寺)	自主研修				
25 9/30	水	京都見学(二条城、古代大御苑)	広島へ移動	広島	広島グランドホテル		082(227)1313
26 10/1	木	広島見学(平和記念資料館)	宮島見学				
27 10/2	金	東京へ移動	東京着	東京	池袋メトロポリタン		03(380)1111
28 10/3	土	帰国準備	同左				
29 10/4	日	帰国準備	同左				
30 10/5	月	評議会 帰国についての説明・諸手続	献送会				
31 10/6	火	帰国					

第6陣 国名：シンガポール 分野：勤労青年 人数：24 分野別実施協力団体：(財)ユースワーカー能力開発協会

21世紀のための友誼十宣言(1987)

月日	曜日	午前	午後	内容	実施場所	泊場所	電話番号
1 9/6	日	来日			東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
2 9/7	月	本計画のブリーフィング 開講式 昇念懇談会		生活ガイダンス 日本語会話(1)			
3 9/8	火	講義「日本の社会と風土」		講義「日本の歴史と文化」			
4 9/9	水	市気通信科学館見学		日産自動車(村山工場)見学			
5 9/10	木	講義「日本の産業史」		講義「日本の経済」 武道館及び交歓会			
6 9/11	金	講義「日本とアセアン」		日本語会話(2) 大使館表敬訪問			
7 9/12	土	オリエンテーション		移動 レクリエーション	長野	スポーツハイム	02683-4-2551
8 9/13	日	講義「職場におけるレクリエーションの活用方法」		グループワーク実習			
9 9/14	月	スピーチ発表		班別討議			
10 9/15	火	東京へ移動		班別討議 交流の夕べ			
11 9/16	水	講義「日本人とうまくつき合うために」I		温泉体験	東京	浅草ビューホテル	03-842-2111
12 9/17	木	講義「日本人とうまくつき合うために」II		労働省ブリーフィング・大臣表敬 築地玉壽司			
13 9/18	金	一日企業ステイ		都内見学(国会議事堂、議員会館)			
14 9/19	土	東京都社会福祉総合センター		同左			
15 9/20	日	自主研修		東京和歌歌者福祉会館			
16 9/21	月	佐賀へ移動		自主研修			
17 9/22	火	佐賀県立大学校訪問(施設見学、実習)		知事表敬 県概要説明 泉主権レセプション	佐賀	佐賀東急イン	0952-28-0108
18 9/23	水	武雄へ移動 有明海水産試験場		九州陶磁文化館、窯業試験場			
19 9/24	木	自主研修		天山湯水式浴電所見学 佐賀県青年との交流会			
20 9/25	金	ホームステイ		ホームステイ家庭引渡し		ホームステイ	
21 9/26	土	ホームステイ		ホームステイ			
22 9/27	日	ホームステイ		ホームステイ			
23 9/28	月	長崎へ移動		ホームステイ			
24 9/29	火	国際文化会館・平和公園・講義「原爆体験」		ホームステイ家庭より受入 ぎよならパーティ	長崎	佐賀東急イン	0952-28-0108
25 9/30	水	京都へ移動 宇治平等院		九十九島コバルトライン		パークサイドホテル	0958-45-3191
26 10/1	木	京都市内見学(清水寺)		グラバー園 大阪へ移動(寝台列車)	京都	寝台列車あかつき	
27 10/2	金	二条城 自主研修		日本酒醸造所 古代友禅苑		京都国際ホテル	075-222-1111
28 10/3	土	帰国準備		平安神宮 ハンドクラフトセンター 自主研修			
29 10/4	日	帰国準備		東京へ移動	東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
30 10/5	月	評価会 帰国についての説明・諸手続		同左			
31 10/6	火	帰国		同左 歓送会			

21世紀のための友誼十面 (1987)

第6期 国名: フィリピン 分野: 勤労青年 人数: 25 分県別実施協力団体: (社) 日本経済青年協議会

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 9/6	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03(980)1111
2 9/7	月	本計画のブリーフィング 開訓式 昼食懇談会	生活ガイダンス 日本語会話 (1)			
3 9/8	火	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」			
4 9/9	水	日産自動車 (村山工場) 見学	東芝科学館見学 武道鑑賞及び交歓会			
5 9/10	木	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」			
6 9/11	金	講義「日本とアセアン」	日本語会話 (2) 大使館表敬訪問			
7 9/12	土	神奈川へ移動	講義「日本の労働条件」 レクリエーション	神奈川	相模湖トリムセンタ	04288(7)4501
8 9/13	日	分科会	分科会討議			
9 9/14	月	自主研修	サントリー (山梨ワイナリー)			
10 9/15	火	富士箱根見学	同左			
11 9/16	水	移動	労働大臣表敬 (地元青年との交流)			
12 9/17	木	ソニー本社	労働大臣表敬		東京	03(431)0109
13 9/18	金	日本経済新聞社視察	立川高等職業訓練校見学		相模湖トリムセンタ	04288(7)4501
14 9/19	土	都内視察	上野地域政策		東京	03(431)0109
15 9/20	日	自主研修	同左			
16 9/21	月	日本道路公団視察	同左	千葉	ニューパークホテル	0472(42)1111
17 9/22	火	ヤマサ醤油 銚子魚市場	同左			
18 9/23	水	千葉県内視察	同左			
19 9/24	木	経営者代表との懇談	米屋視察			
20 9/25	金	知事表敬 ブリーフィング	ホームステイ			
21 9/26	土	ホームステイ	ホームステイ		ホームステイ	
22 9/27	日	ホームステイ	都内へ移動		東京	03(431)0109
23 9/28	月	広島へ移動	広島市内見学	広島	ニューヒーローデン	082(283)3458
24 9/29	火	京都へ移動	京都市内見学		からすま京都	075(371)0111
25 9/30	水	京都市内視察	同左			
26 10/1	木	京都市内視察	自主研修			
27 10/2	金	自主研修	東京へ移動	東京	池袋メトロポリタン	03(980)1111
28 10/3	土	帰国準備	同左			
29 10/4	日	帰国準備	同左			
30 10/5	月	評議会 帰国についての説明・諸手続	祝送会			
31 10/6	火	帰国				

21世紀のための女性学入門 (1987)

月 日	曜 日	ブ		ラ	ム		内 容	実 施 場 所	電 話 番 号
		年	前		年	後			
1	9/6	日	来 日					東 京	03(980)1111
2	9/7	月	本計画のフリーフィング 開講式 昼食懇談会					東 京	
3	9/8	火	講義「日本の社会と風土」					東 京	
4	9/9	水	日産自動車(村山工場)見学					東 京	
5	9/10	木	講義「日本の産業史」					東 京	
6	9/11	金	講義「日本とアセアン」					東 京	
7	9/12	土	オリエンテーション					伊 豆	05594-7-3210
8	9/13	日	講義「教育」 グループ討論Ⅰ					伊 豆	
9	9/14	月	レクリエーション					横 浜	045-651-3111
10	9/15	火	江ノ島、鎌倉見学					横 浜	
11	9/16	水	神奈川県新聞社見学および横浜との懇談					横 浜	
12	9/17	木	都内見学(東京タワー)					横 浜	
13	9/18	金	横浜三溪園見学(茶会、庭園散歩)					横 浜	
14	9/19	土	北海道移動					北 海 道	011-271-0111
15	9/20	日	市内見学(大通公園、大倉山)					北 海 道	
16	9/21	月	北海道庁、札幌市表敬訪問					北 海 道	
17	9/22	火	ビルマ側プレゼンテーション 国際交流プラザ					北 海 道	
18	9/23	水	開拓の村、記念館見学					北 海 道	
19	9/24	木	帯広へ移動					北 海 道	
20	9/25	金	ホームステイ					北 海 道	
21	9/26	土	ホームステイ					北 海 道	
22	9/27	日	ホームステイ					北 海 道	
23	9/28	月	広島へ移動					北 海 道	
24	9/29	火	広島平和記念館訪問 松郷者懇談会					北 海 道	
25	9/30	水	京都へ移動					北 海 道	
26	10/1	木	奈良見学(東大寺、春日大社)					北 海 道	
27	10/2	金	東京へ移動					北 海 道	
28	10/3	土	帰国準備					北 海 道	
29	10/4	日	帰国準備					北 海 道	
30	10/5	月	帰国					北 海 道	

第6期 国名：フィジー 21世紀のための友十諸国（1987） 分野：公務員 人数：10 分野別実施協力団体：（社）青少年育成国民会議

月日	曜日	午前	午後	実施場所	泊場所	電話番号
1/9/6	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03(980)1111
2/9/7	月	本計画のブリーフィング 開議式 昼食懇談会	生活ガイダンス 日本語会話（1）	東京	東京	03(980)1111
3/9/8	火	懇談「日本の社会と風土」	懇談「日本の歴史と文化」	東京	東京	03(980)1111
4/9/9	水	電気通信科学館見学	日産村山工場見学 武道鑑賞及び交歓会	東京	東京	03(980)1111
5/9/10	木	懇談「日本の産業史」	懇談「日本の経済」	東京	東京	03(980)1111
6/9/11	金	懇談「日本と太平洋諸国」	日本語会話（2） 大使館表敬訪問	東京	東京	03(980)1111
7/9/12	土	富士山見学	同左	山梨	富士宮少年センター	0555-82-0020
8/9/13	日	懇談「21世紀フィジーと日本の将来展望について」	スポートレクリエーション キャンプファイヤー	山梨	山梨	03(375)3211
9/9/14	月	山中湖及び箱根見学	東京へ移動	東京	サンルート東京	03(375)3211
10/9/15	火	語学ボランティアと共に市内散策	同左	東京	東京	03(375)3211
11/9/16	水	都文京区立林中学校訪問（教師との昼食懇談）	同左	東京	東京	03(375)3211
12/9/17	木	総務庁青少年対策本部訪問「我が国の青少年対策」	文部省社会教育局訪問「我が国の青少年教育」	東京	東京	03(375)3211
13/9/18	金	自主研修	同左	東京	東京	03(375)3211
14/9/19	土	広島へ移動	宮島見学	広島	ニューヒロデーン	082-263-8456
15/9/20	日	広島見学（平和記念公園、広島城見学）	市内自主研修	広島	広島	082-263-8456
16/9/21	月	高知へ移動	松山観光	高知	サンルート高知	0888-23-1311
17/9/22	火	知事表敬 県概要説明	高知県見学 県道実習体験 知事主催レセプション	高知	高知	0888-23-1311
18/9/23	水	地元青年との交流（基調講演・討論）	（スポーツレクリエーション） 市内散策	高知	高知	0888-23-1311
19/9/24	木	県立岡豊高校視察	紙の博物館見学 実習	高知	高知	0888-23-1311
20/9/25	金	熊河岡見学	西島園芸団地見学 交流（サイクリング、テニス）	高知	高知	0888-23-1311
21/9/26	土	ホームステイ	同左	高知	ホームステイ	0888-23-1311
22/9/27	日	ホームステイ	同左	高知	ホームステイ	0888-23-1311
23/9/28	月	ホームステイ	ホームステイ家庭より集合	高知	サンルート高知	0888-23-1311
24/9/29	火	自主研修（移動準備）	同左	高知	高知	0888-23-1311
25/9/30	水	大阪港へ移動	高山見学	高知	高知	0888-23-1311
26/10/1	木	自主研修	下鴨沢（昼食）	高知	高知	0888-23-1311
27/10/2	金	東京へ移動	自主研修	高知	高知	0888-23-1311
28/10/3	土	帰国準備	同左	高知	高知	0888-23-1311
29/10/4	日	帰国準備	同左	高知	高知	0888-23-1311
30/10/5	月	懇談会 帰国についての説明・贈手袋	同左	高知	高知	0888-23-1311
31/10/6	火	帰国	同左	高知	高知	0888-23-1311

第6期 国名：パプアニューギニア 分野：教員 人数：14 分野別実施協力団体：(社)国際交流サービス協会

21世紀のための友わが言十箇年(1987)

月日	曜日	午前	午後	内容	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 9/6	日	来日			東京	池袋メトロポリタン	03(880)1111
2 9/7	月	本計画のブリーフィング 開講式 昼食懇談会		生活ガイダンス 日本語会話(1)			
3 9/8	火	講義「日本の社会と風土」		講義「日本の歴史と文化」			
4 9/9	水	日産自動車(村山工場)見学		電気通信科学館見学 武道館及び交流会			
5 9/10	木	講義「日本の産業史」		講義「日本の経済」			
6 9/11	金	講義「日本とアセアン」		日本語会話(2) 大使館表敬訪問			
7 9/12	土	分野別オリエンテーション		都内見学		ギンモンド東京	03(888)4111
8 9/13	日	自由研修		自由研修			
9 9/14	月	文部省講義		国会(衆議院)見学 箱根へ移動		ホテル小涌園	0460(2)4111
10 9/15	火	箱根見学		箱根見学		ギンモンド東京	03(888)4111
11 9/16	水	都立小松川高校視察		同左			
12 9/17	木	東京学芸大学視察		NHK放送センター視察、銀座散策、歌舞伎観劇			
13 9/18	金	東京証券取引所、朝日新聞社視察		研修センター着 交流会		相模湖トリムセンタ	04283(7)4501
14 9/19	土	基調講演、PNG青年による講演		日本青年と文科会 交流の夕べ			
15 9/20	日	スポーツおよびクリエイション		研修センター発		ギンモンド東京	03(888)4111
16 9/21	月	地方分野別オリエンテーション 出雲大社見学		市内見学(松江城、武家屋敷)	島根	松江東急イン	0852(27)0109
17 9/22	火	県立松江高等学校 県知事表敬		教職員と交流会、知事主催歓迎レセプション			
18 9/23	水	宍道湖遊覧、和菓子見学		自由研修			
19 9/24	木	給食センター見学、小学校訪問		地域活動視察			
20 9/25	金	市内見学		大田、浜田、邑智3グループに分かれてホームステイ		ホームステイ	
21 9/26	土	ホームステイ		ホームステイ			
22 9/27	日	ホームステイ		ホームステイ			
23 9/28	月	ホームステイ		広島へ移動	広島	広島グランドホテル	082(227)1313
24 9/29	火	平和記念資料館		宮島見学			
25 9/30	水	京橋へ移動		京橋見学	京都	ギンモンド京都	075(221)4111
26 10/1	木	京都見学(古代友禅宛)		自主研修			
27 10/2	金	京都見学		東京へ移動	東京	池袋メトロポリタン	03(880)1111
28 10/3	土	帰国準備		同左			
29 10/4	日	帰国準備		同左			
30 10/5	月	評議会 帰国についての説明・諸手続		紙送会			
31 10/6	火	帰国					

2 1 世紀のための友小崎言十画 (1987)

第7期 国名: 中国 分野: 勤労青年 人数: 28 名 分野別実施協力団体: 世界青少年交流協会

月日	曜日	午前	午後	実施場所	泊場所	電話番号
1 9/27	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03(880)1111
2 9/28	月	本計画のブリーフィング	歓迎会	"	"	"
3 9/29	火	基幹産業見学		"	"	"
4 9/30	水	訪談「日本の社会と風土」		"	"	"
5 10/1	木	訪談「日本の産業史」		"	"	"
6 10/2	金	訪談「日本と中国」		"	"	"
7 10/3	土	合宿場所へ移動	セミナー・オリエンテーション	岡山	シャトー・テル赤根崎	0557(57)1111
8 10/4	日	分科会デイスカッション		"	"	"
9 10/5	月	分科会デイスカッション		"	"	"
10 10/6	火	富士山見学 (五合目)		東京	サンシャインPHTL	03(388)1111
11 10/7	水	国会議員見学	憲政記念館見学	"	"	"
12 10/8	木	NHK放送センター見学	東京青年会館訪問	"	"	"
13 10/9	金	日産自動車工場	東京タワー、浅草寺見学	"	"	"
14 10/10	土	大阪へ移動	オリエンテーション	大阪	ホームステイ	"
15 10/11	日	ホームステイ		"	"	"
16 10/12	月	ホームステイ		"	東洋ホテル	06(372)8181
17 10/13	火	大阪市長蔵敷および訪談「大阪市概要」	民泊家庭と夕食会	"	"	"
18 10/14	水	大阪朝日新聞	大阪城、ビジネスパーク見学	"	"	"
19 10/15	木	訪談「大阪の歴史、文化」	工場見学 (豊田)	"	"	"
20 10/16	金	自主研修 (SHARP)	国際交流センター見学	"	"	"
21 10/17	土	スポーツ交流	伊賀青少年野外活動センターへ移動	三重	青少年センター	0595(45)3080
22 10/18	日	レクレーション	交流の夕べ	"	"	"
23 10/19	月	自主研修	大阪へ移動	大阪	東洋ホテル	06(372)8181
24 10/20	火	宮島見学	広島へ移動	広島	ニューヒロデーン	082(263)3456
25 10/21	水	京都へ移動	広島市内見学 (平和公園等)	"	"	"
26 10/22	木	京都市内見学 (東大寺、春日大社)	京都市内見学 (二条城、古代友禅苑、紙園コーナー)	京都	第3タワーホテル	075(343)3111
27 10/23	金	東京へ移動	京都市内見学 (嵐山)	"	"	"
28 10/24	土	帰国準備		東京	池袋メトロポリタン	03(880)1111
29 10/25	日	帰国準備		"	"	"
30 10/26	月	評議会 帰国についての説明・贈手紙		"	"	"
31 10/27	火	帰国	歓送会	"	"	"

21世紀のための女子高生十面(1987)
第7陣 国名: 中国 分野: 農村青年 人数: 25名 分野別実施協力団体: 中央青少年団体連絡協議会

月日	曜日	プログラム		内容	実施場所	泊場所	電話番号
		午前	午後				
1 9/27	日	来日			東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
2 9/28	月	本計画のブリーフィング	歓迎会	日本語会話(1) 日中国交正常化15周年記念パーティ	"	"	"
3 9/29	火	基礎産業見学		総理表敬	"	"	"
4 9/30	水	講義「日本の社会と風土」		講義「日本の歴史と文化」	"	"	"
5 10/1	木	講義「日本の産業史」		講義「日本の経済」	"	"	"
6 10/2	金	講義「日本と中国」		日本語会話(11) 大使館表敬	"	"	"
7 10/3	土	農林水産省訪問	中寄迎役員との昼食会	閉会式・オリエンテーション	"	"	"
8 10/4	日	勝沼へ移動 ワイン工場及びぶどう園見学		若少年センターへ移動 スポーツ・レクリエーション 自主研修	山梨	富士青少年センター	0555-62-0020
9 10/5	月	基調講演「中国・日本における農業の比較」		全体討議(1) 分科会討議① 交流のタベ	"	"	"
10 10/6	火	分科会討議②		分科会討議②	"	"	"
11 10/7	水	閉会式		富士山五合目見学	茨城	筑波第1ホテル	0298-52-1112
12 10/8	木	農業関係施設訪問(農業研究センター・畜産試験場・果樹試験場)			"	"	"
13 10/9	金	クボタ農機具工場・肥料工場視察		筑波研究学園都市	東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
14 10/10	土	福井へ移動		オリエンテーション	福井	福井パレスホテル	0778-23-3800
15 10/11	日	六呂師原訪問 地元青年と交流	バーベキュー	座談会・スポーツ交流	"	"	"
16 10/12	月	知事表敬訪問 県の農業概要説明		古川農産加工出荷企業組合新工場見学 歓迎会	"	"	"
17 10/13	火	福井農林試験場訪問		福井市農協訪問	"	"	"
18 10/14	水	福井市中央卸売市場・春江町有機堆肥生産組合見学		自主研修	"	"	"
19 10/15	木	蓮蓬農産物訪問(前橋銀行宅)		坂井丘陵地見学	"	芦原温泉旅館	0778-77-2500
20 10/16	金	芝政見学	ホームステイ・オリエンテーション	ホームステイ受入家庭へ移動	"	ホームステイ	"
21 10/17	土	ホームステイ		同左	"	"	"
22 10/18	日	ホストファミリーより集合		さよならパーティ	"	福井パレスホテル	0778-23-3800
23 10/19	月	京都へ移動		京都市内見学(二条城・古代文庫・ギオンコーナー)	京都	からすま京都ホテル	075-371-0111
24 10/20	火	北山形の里見学		京都市内見学(西陣・清水寺)	"	"	"
25 10/21	水	広島へ移動		広島市内見学(原爆・原爆資料館)	広島	広島グランドホテル	082-227-1313
26 10/22	木	宮島見学(厳島神社・弥山ロープウェイ)		広島市内見学(平和記念公園)	"	"	"
27 10/23	金	東京へ移動		自主研修	東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
28 10/24	土	靖国参拝		同左	"	"	"
29 10/25	日	靖国参拝		同左	"	"	"
30 10/26	月	評議会 帰国についての説明・諸手続		飲送会	"	"	"
31 10/27	火	帰国			"	"	"

第7冊 国名：中国 分野：教員 人数：25名 分野別実施協力団体：国際交流サービス協会

21世紀のための友作計画(1987)

月日	曜日	午前	午後	内容	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 9/27	日	来日			東京	池袋メトロポリタン	03(980)1111
2 9/28	月	本計画のブリーフィング	歓迎会	日本語会話 (I) 日中国交正常化15周年記念パーティ	"	"	"
3 9/29	火	芸術産業見学		総理表敬	"	"	"
4 9/30	水	講義「日本の社会と風土」		講義「日本の歴史と文化」	"	"	"
5 10/1	木	講義「日本の産業史」		講義「日本の経済」 武蔵野大学および交歓会	"	"	"
6 10/2	金	講義「日本と中国」		日本語会話 (II) 大使館表敬	"	"	"
7 10/3	土	オリエンテーション		都内見学 (浅草・上野)	"	ホテルギンモンド	03(666)4111
8 10/4	日	自主研修		同左	"	"	"
9 10/5	月	文部省訪問		国会 (参議院) 見学 銀座散策 歌舞伎観劇	"	"	"
10 10/6	火	東京都立高島町高等学校訪問		同左	"	"	"
11 10/7	水	大東文化大学訪問 (北京教員研究生交流・書道講座)		日中協会交流会	"	"	"
12 10/8	木	国立身体障害者リハビリテーションセンター		国立障害者リハビリテーションセンター	"	"	"
13 10/9	金	東京科学館訪問		戦後見学 研修センターへ移動 交流会	神奈川県 相模湖トリムセンター		04268(7)4501
14 10/10	土	基調講演・中国情勢による講演「中国の教育事情」		日本語青年と分科会 (フリーマーケット・キング) 交流のタペ	"	"	"
15 10/11	日	スポーツ及びリクリエーション		研修センター	東京 東京	ホテルギンモンド	03(666)4111
16 10/12	月	長崎へ移動		県勢・教育事情の説明	長崎	ホテルニューターダ	0958(27)6121
17 10/13	火	三菱重工長崎造船所		県知事表敬 中学校訪問 レセプション	"	"	"
18 10/14	水	陶芸の館・陶磁器工場見学		県立国際経済大学視察・スポーツ交流	"	佐世保シティホテル	0958(23)6331
19 10/15	木	日本語青年との意見交換		オランダ村訪問	"	ホテルニューターダ	0958(27)6121
20 10/16	金	自主研修		長崎福建友好県省5周年記念シンポジウム	"	ホームステイ	"
21 10/17	土	ホームステイ		ホームステイ	"	"	"
22 10/18	日	ホームステイ		ホームステイ 受入家庭より表敬	"	ホテルニューターダ	0958(27)6121
23 10/19	月	大阪へ移動		同左	大阪	ロイヤルホテル	06(449)1121
24 10/20	火	神戸ポートアイランド		国立民族学博物館 大阪エキスポランド	"	"	"
25 10/21	水	奈良へ移動 (東大寺、奈良公園、唐招提寺)		裏千家 (お点前拝見)	京都	ホテルギンモンド	075(221)4111
26 10/22	木	京都市内見学 (古代表神苑、清水寺)		同左 (二条城、嵐山、常安寺)	"	"	"
27 10/23	金	京都市内見学		東京へ移動	東京	池袋メトロポリタン	03(980)1111
28 10/24	土	帰国準備		同左	"	"	"
29 10/25	日	帰国準備		同左	"	"	"
30 10/26	月	評議会 帰国についての説明・諸手続		紙送会	"	"	"
31 10/27	火	帰国			"	"	"

2 1 十世系己のための方待言十画 (1987)

第7陣 国名：中国

分野：青年指導者

人数：22名

分野別実施協力団体：日本経済青年協議会

月日	曜日	年	日	前	ラ	年	ム	内	容	後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 9/27	日	来日									東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
2 9/28	月	本計画のブリーフィング		歓迎会					日本語会話 (1) 日中国交正常化15周年記念パーティー		"	"	"
3 9/29	火	基幹産業見学							総論「日本の歴史と文化」		"	"	"
4 9/30	水	部談「日本の社会と風土」							部談「日本の経済」		"	"	"
5 10/1	木	部談「日本の産業」							部談「日本の歴史と文化」		"	"	"
6 10/2	金	部談「日本と中国」							日本語会話 (1)		"	"	"
7 10/3	土	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
8 10/4	日	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
9 10/5	月	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
10 10/6	火	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
11 10/7	水	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
12 10/8	木	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
13 10/9	金	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
14 10/10	土	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
15 10/11	日	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
16 10/12	月	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
17 10/13	火	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
18 10/14	水	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
19 10/15	木	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
20 10/16	金	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
21 10/17	土	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
22 10/18	日	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
23 10/19	月	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
24 10/20	火	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
25 10/21	水	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
26 10/22	木	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
27 10/23	金	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
28 10/24	土	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
29 10/25	日	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
30 10/26	月	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"
31 10/27	火	日本語会話 (1)							日本語会話 (1)		"	"	"

第3陣 国名：インドネシア 分野：勤労青年 人数：25名 分野別実施協力団体：(社) 勤労厚生協会

2. 1. 世紀のための友誼計画 (1987)

月日	曜日	プログラム		内容	実施場所	宿泊場所	電話番号
		午前	午後				
1 10/18	日	来日					
2 10/19	月	本計画のフリーフィング	開演式	生活ガイダンス	東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
3 10/20	火	講義「日本の社会と風土」		講義「日本の社会と風土」	"	"	"
4 10/21	水	講義「日本の産業史」		日産自動車(遠東工場)見学	"	"	"
5 10/22	木	講義「日本とアセアン」		講義「日本の経済」	"	"	"
6 10/23	金	朝内見学		武道鑑賞及び交換会	"	"	"
7 10/24	土	朝内見学		オリエンテーション	"	新宿サンパーク	03(362)7101
8 10/25	日	自主研修		同左	"	"	"
9 10/26	月	富士電機「吹上工場」見学		質疑懇談会・ディスカッション	"	"	"
10 10/27	火	大森省印刷局施野之川工場見学		労働大臣表敬訪問	"	"	"
11 10/28	水	合宿場へ移動		基礎講座・ディスカッション	神奈川	トリムセンター	04288(7)4501
12 10/29	木	グループディスカッション		グループディスカッション	"	"	"
13 10/30	金	グループディスカッションのまとめ		お別れセレモニー	東京	新宿サンパーク	03(362)7101
14 10/31	土	高岡へ移動		市内見学(高岡大仏、二上山)	富山	高岡ワシントン	0758(21)1133
15 11/1	日	スポーツ交流(バドミントン)		高岡市青年祭	"	"	"
16 11/2	月	高岡市長表敬 私立定塚小学校訪問		地場産業視察(鉄器工場、地場産センター)	"	"	"
17 11/3	火	高岡こども養育院		泉民公園大開山ランド ウッドリウム富山	"	富山東イン	0764(41)0109
18 11/4	水	県知事表敬 泉勢概要 地場産業について		地場産業視察(和漢菜)	"	"	"
19 11/5	木	自主研修		同左	"	"	"
20 11/6	金	北陸ビジネス専門学校・富山文化福祉専門学校訪問		市内見学 ホームステイオリエンテーション 出合い式	"	ホームステイ	"
21 11/7	土	ホームステイ		同左	"	"	"
22 11/8	日	ホームステイ		受入家庭より集合	富山	富山東イン	0764(41)0109
23 11/9	月	広島へ移動		広島市内見学(平和記念資料館)	広島	ニューヒロデン	082(283)3451
24 11/10	火	宮島見学		自主研修	"	"	"
25 11/11	水	京都へ移動		市内見学(西陣織会館、古代友禅苑、祇園コーナー)	京都	からすま京都	075(371)0111
26 11/12	木	京都市内見学(三十三間堂、二条城、清水寺)		自主研修	"	"	"
27 11/13	金	東京へ移動		東京着	東京	池袋メトロポリタン	03(380)1111
28 11/14	土	帰国準備		同左	"	"	"
29 11/15	日	帰国準備		同左	"	"	"
30 11/16	月	評議会 帰国についての説明・諸手続		敬送会	"	"	"
31 11/17	火	帰国			"	"	"

2 1 世に紀のための女(小説)十周年 (1987)
第8期 国名: インドネシア 分野: 学生 人数: 25名 分科別実施協力団体: 世界青少年交流協会

月日	曜日	プログラム			実施場所	宿泊場所	電話番号
		午	前	後			
1 10/18	日	来日					
2 10/19	月	本計画のブリーフィング	閉講式	昼食懇談会	東京	池袋メトロポリタン	03(980)1111
3 10/20	火	講義「日本の社会と風土」		講義「日本の社会と風土」	"	"	"
4 10/21	水	日産自動車(岡山工場)見学		電気通信科学館見学	"	"	"
5 10/22	木	講義「日本の産業史」		講義「日本の経済」	"	"	"
6 10/23	金	講義「日本とアセアン」		武蔵野大学及び交換会	"	"	"
7 10/24	土	合宿舎へ移動	セミナーオリエンテーション	大使館表裏訪問	静岡	シャトーテル赤根崎	0557-6-1111
8 10/25	日	分科会ディスカッションI		歓迎レセプション	"	"	"
9 10/26	月	分科会ディスカッションII		分科会II	"	"	"
10 10/27	火	富士山見学(五合目)		分科会II発表会	東京	グリーンホテル	03-285-4161
11 10/28	水	講義「日本の教育制度」		同左	"	"	"
12 10/29	木	NHK放送センター見学	明治神宮	迎政記念館 国会議事堂 東京タワー	"	"	"
13 10/30	金	東京外国語大学訪問		皇居東御苑 浅草寺	"	"	"
14 10/31	土	京都へ移動		東京学芸大学	"	"	"
15 11/1	日	講義「奈良の歴史」		奈良へ移動	奈良	ビーブルズイン	0742-23-8753
16 11/2	月	奈良県知事表敬 講義「奈良県概要」		スポーツ交流会	"	"	"
17 11/3	火	日本青年とともに奈良市内見学		奈良市内見学(東大寺、平城京資料館)	"	奈良県青少年会館	0742-22-5540
18 11/4	水	シャープ(株)天理工場技術ホール		日本青年とディスカッション あやめ池遊園地	"	ビーブルズイン	0742-23-8753
19 11/5	木	天理大学 施設見学 学生との交流		奈良市立一条高等学校校内見学 生徒との交流	"	"	"
20 11/6	金	地方プログラム日程評価会		奈良県立医科大学附属病院訪問	"	"	"
21 11/7	土	ホームステイ		ホームステイ受入家庭へ引き渡し	"	ホームステイ	"
22 11/8	日	ホームステイ		同左	"	"	"
23 11/9	月	広島へ移動		受入家庭より集合 奈良県知事主催レセプション	"	ビーブルズイン	0742(23)8753
24 11/10	火	宮島見学		広島へ移動	広島	ニューヒーローデン	082-283-3456
25 11/11	水	大阪へ移動		広島市内見学	"	"	"
26 11/12	木	京都市内見学(古代太神苑、金閣寺)		大阪府 京都へ移動 西陣織会館見学	京都	京都2タワーホテル	075-361-3261
27 11/13	金	東京へ移動 銀座散策 イスラム寺院にて礼拝		太秦町村 祝園コーナー	"	"	"
28 11/14	土	帰国準備		宿舎まで	東京	池袋メトロポリタン	03(980)1111
29 11/15	日	帰国準備		同左	"	"	"
30 11/16	月	評議会 帰国についての説明・留手続		同左	"	"	"
31 11/17	火	帰国		送会	"	"	"

第8期 国名: マレーシア 21世紀のための友誼書十面 (1987) 分野: 教育 人数: 25 分野別実施協力団体: (社) 日本国保生活体協

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
1 10/18	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03(980)1111
2 10/19	月	本計画のブリーフィング 開講式 昼食懇談会	生活ガイダンス 日本語会話 (1)			
3 10/20	火	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」			
4 10/21	水	日産自動車 (西川工場) 見学	東芝科学館見学			
5 10/22	木	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」 武道鑑賞及び交歓会			
6 10/23	金	講義「日本とアセアン」	日本語会話 (2) 大塚駅前交歓会			
7 10/24	土	サンシャイン水族館	グループミーティング 交流のタペ		G & B センター	
8 10/25	日	基礎講義	グループミーティング スポーツ交流			
9 10/26	月	都立教育研究所	明治大学商品陳列館、考古学陳列館		池袋メトロポリタン	03(980)1111
10 10/27	火	文部省ブリーフィング	草月会館、歌舞伎座			
11 10/28	水	光明義塾学校、梅丘中学校	C&Cプラザ		池袋メトロポリタン	
12 10/29	木	日本経済新聞社	ライオン東京工場、カスの科学館			
13 10/30	金	自由研修	自由研修			
14 10/31	土	広島へ移動	歓迎レセプション	広島	HTL ニューヒロデン	082(263)3451
15 11/1	日	原爆慰霊碑参拝	ホストファミリーと対面		ホームステイ	
16 11/2	月	ホームステイ	ホームステイ			
17 11/3	火	ホームステイ	ホームステイ			
18 11/4	水	栗原、県知事表敬、市長表敬	五日市市立校 (学校訪問と談話)		HTL ニューヒロデン	082(263)3451
19 11/5	木	上田深茶室	広島情報専門学校			
20 11/6	金	小学校訪問	青年との交流			
21 11/7	土	広島大学	学生との交流		青少年文化センター	
22 11/8	日	グループミーティング、スポーツ交流	交歓・懇親会		HTL ニューヒロデン	082(263)3451
23 11/9	月	京都へ移動	京都市伝統産業会館	京都		
24 11/10	火	清水寺	自由研修			
25 11/11	水	北山杉蔭料館見学	古代友誼苑、清水寺、祇園見学			
26 11/12	木	三十三間堂	自主研修			
27 11/13	金	東京へ移動	東京寄	東京	池袋メトロポリタン	03(980)1111
28 11/14	土	帰国準備	阿左			
29 11/15	日	帰国準備	阿左			
30 11/16	月	評価会 帰国についての説明・送手続	送手続			
31 11/17	火	帰国				

2 1 4世紀のための友誼計画 (1987)
第8陣 国名: マレーシア 分野: 青年指導者 人数: 25名 分野別実施協力団体: 世界青少年交流協会

月日	曜日	午前		午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
		午前	午後				
1 10/18	日	来日			東京	池袋メトロポリタン	03(980)1111
2 10/19	月	来計画のブリーフィング 開講式 昼食懇談会		生活ガイダンス 日本語会話(2)			
3 10/20	火	来計画「日本の社会と風土」		講義「日本の歴史と文化」			
4 10/21	水	来計画「日本の産業史」		日産自動車(村山工場)見学			
5 10/22	木	来計画「日本の産業史」		講義「日本の経済」			
6 10/23	金	来計画「日本とアセアン」		日本語会話(2) 大使館要政訪問			
7 10/24	土	日光東照宮		華校の地 合宿セミナー開講式 分科会	群馬	国際きのこ会館	0277(22)0531
8 10/25	日	分科会ディスカッション		分科会ディスカッション 日本文化紹介(華道・茶道)			
9 10/26	月	分科会ディスカッション発表会		レクリエーション 交流の夕べ			
10 10/27	火	東京タワー		宿舎へ移動 オリエンテーション	東京	グリーンホテル	03-295-4161
11 10/28	水	東京証券取引所		東御苑 夜草散策			
12 10/29	木	警視庁交通管理センター		国会議事堂 大蔵省印刷局純野川工場訪問(交流会)			
13 10/30	金	富士山		フナナック(株)			
14 10/31	土	香川県へ移動		オリエンテーション ホームステイ 受入家庭へ引き渡し	香川	民泊家庭	
15 11/1	日	ホームステイ		ホームステイ			
16 11/2	月	香川県要説明 講義「青年指導者の役割」		知事表敬訪問 歓迎レセプション		ホテルリッチ高松	0878(22)3555
17 11/3	火	日本青年とのスポーツ交流		五色台自然の家 瀬戸内海歴史民族資料館 交流の夕べ			
18 11/4	水	国立香川大学付属高松幼稚園訪問 栗林公園		瀬戸大橋(瀬戸内海クルーズ)			
19 11/5	木	香川県ふじみ園 講義「障害者対策」		漆器工場訪問 交流会			
20 11/6	金	四国電力火力発電所(坂出営業所)		四国学院大学訪問			
21 11/7	土	日本武道館		マレーシア料理紹介			
22 11/8	日	日本青年と小豆島へ		同左 プログラム評価会			
23 11/9	月	広島へ移動		同左	広島	ニューヒロデン	082-283-3456
24 11/10	火	宮島見学		広島市内見学(原爆資料館・平和公園)			
25 11/11	水	京都へ移動		太宰映画村 キオコンコーナー	京都	京都第2タワートル	075(361)3261
26 11/12	木	京都市内見学 二条城 西陣織会館		金閣寺 古代友禅苑			
27 11/13	金	東京へ移動		宿舎着	東京	池袋メトロポリタン	03(980)1111
28 11/14	土	帰国準備		同左			
29 11/15	日	帰国準備		同左			
30 11/16	月	評価会 帰国についての説明・諸手続		送会			
31 11/17	火	帰国					

21世紀のための友誼十国(1987)
第9期 国名: 韓国 分野: 勤労青年 人数: 35名 分野別実施協力団体: 青少年育成国民会議

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿 泊 場 所	電 話 番 号
1 11/8	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03-980-1111
2 11/9	月	本計画のブリーフィング	歓迎会			
3 11/10	火	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」			
4 11/11	水	基幹産業見学(電気通信館)	(科学技術博物館、サンシャイン展望台)			
5 11/12	木	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」			
6 11/13	金	講義「日本と韓国」	日本語会話(1)			
7 11/14	土	オリエンテーション	日本語会話(1)	神奈川	ホテルリッチ横浜	045-312-2111
8 11/15	日	勤労青年および青少年活動者との交流・交歓	同左(分科会討議) 市内散策			
9 11/16	月	自主研修	神奈川県知事兼政・県政概要 歓迎レセプション			
10 11/17	火	東京科学館見学、川崎市訪問・川崎市工業地帯見学	川崎中小企業団体見学			
11 11/18	水	神奈川県工業試験場・技術情報センター見学	味の素川崎工場見学 神之本台青少年会館訪問			
12 11/19	木	富士電機総合研究所見学(太陽エネルギー研究所)	同左			
13 11/20	金	自主研修	ホストファミリーとの対面		ホームステイ	
14 11/21	土	ホームステイ	同左			
15 11/22	日	ホームステイ	同左			
16 11/23	月	東京へ移動	都内見学(東京タワー・浅草)	東京	ホテルリッチ横浜	045-312-2111
17 11/24	火	終団連訪問および講義	王子高等職業技術専門学校訪問		サンルート東京	03-375-3211
18 11/25	水	荒川区長訪問、区長表敬・区概要説明	グループ別区内視察 荒川区主催懇親会			
19 11/26	木	日本通運訪問	日通中央流通センター見学			
20 11/27	金	労働省表敬訪問	自主見学			
21 11/28	土	山中湖へ移動	合宿セミナーオリエンテーション ゲーム	山梨	富士青少年センター	0555-62-0020
22 11/29	日	日韓相互紹介(スポーツ交流、ゼミナール)	基調講演 グループ討論 スポーツ交歓			
23 11/30	月	富士湖見学	東京へ移動	東京	サンルート東京	03-375-3211
24 12/1	火	広島へ移動	広島市内見学(平和公園)	広島	東急イン広島	082-244-0109
25 12/2	水	宮島見学	奈良へ移動	奈良	ホテルフジタ奈良	0742-23-8111
26 12/3	木	奈良市内見学(東大寺、国立博物館等)	奈良市内見学(法隆寺等)			
27 12/4	金	京都市内見学(西陣織会館等)	京都市内見学(清水寺)	東京へ移動		
28 12/5	土	帰国準備	同左	東京	池袋メトロポリタン	03-980-1111
29 12/6	日	帰国準備	同左			
30 12/7	月	評価会 帰国についての説明・諸手続	外務大臣表敬訪問			
31 12/8	火	帰国(11:55 10:00成田発)	歡送会			

第9期 国名：韓国 分野：農村青年 人数：25名 分野別実施協力団体：中央青少年団体連絡協議会

2. 1. 世界已のためのお友作書十面 (1987)

月日	曜日	プログラム		実施場所	宿泊場所	電話番号
		前	後			
1 11/8	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03-880-1111
2 11/9	月	本計画のブリーフィング	歓迎会	"	"	"
3 11/10	火	講義「日本の社会と風土」	歓迎会	"	"	"
4 11/11	水	筑波産菜見学(電気通信科学館)		"	"	"
5 11/12	木	講義「日本の産業史」		"	"	"
6 11/13	金	講義「日本と韓国」		"	"	"
7 11/14	土	農林水産省訪問	中寄選役員との昼食会	"	日本青年館	03-401-0101
8 11/15	日	勝沼へ移動 マンスワイン勝沼工場見学		山梨	富士青少年センター	0555-62-0020
9 11/16	月	基調講演	全体討議(1)	"	"	"
10 11/17	火	分科会討議②		"	"	"
11 11/18	水	閉会式		茨城	土浦東武ホテル	0298-23-2111
12 11/19	木	久保田鉄工建設工場見学		"	"	"
13 11/20	金	茨城県農芸試験場見学		東京	日本青年館	03-401-0101
14 11/21	土	青森へ移動		青森	青森国際ホテル	0177-22-4321
15 11/22	日	自主研修		"	綾虫温泉辰巳館	0177-52-2222
16 11/23	月	奥宮津虫水族館見学		"	青森国際ホテル	0177-22-4321
17 11/24	火	知事表敬訪問および県勢概要		"	"	"
18 11/25	水	県りんごジュース工場見学 農業大学校見学		"	"	"
19 11/26	木	東北町長いも生産農家訪問 野菜東送センター		"	カワヨグリーンユース	0178-58-2756
20 11/27	金	六戸町農協農産物処理加工センター		"	ホームステイ	"
21 11/28	土	ホームステイ		"	"	"
22 11/29	日	ホームステイ		"	青森国際ホテル	0177-22-4321
23 11/30	月	広島へ移動		広島	広島グランドホテル	082-227-1313
24 12/1	火	宮島見学(厳島神社、弥山ロープウェイ)		"	"	"
25 12/2	水	京都へ移動		京都	からすま京都ホテル	075-371-0111
26 12/3	木	奈良見学(東大寺)		"	"	"
27 12/4	金	東京へ移動		東京	池袋メトロポリタン	03-880-1111
28 12/5	土	帰国準備		"	"	"
29 12/6	日	帰国準備		"	"	"
30 12/7	月	評議会 帰国についての説明・諸手続		"	"	"
31 12/8	火	帰国		"	"	"

第9期 国名：韓国 分野：青年指導者A 人数：20名 分野別実施協力団体：中央青少年団体連絡協議会

21世紀のための友誼計画(1987)

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
11/8	日	来日		東京	池袋メトロポリタン	03-380-1111
11/9	月	本計画のブリーフィング	歓迎会	"	"	"
11/10	火	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」	"	"	"
11/11	水	基礎産業見学(電気通信館)	(科学技術博物館、サンシャイン展望台)	"	"	"
11/12	木	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」	"	"	"
11/13	金	講義「日本と韓国」	日本語会話(1)	"	"	"
11/14	土	文部省訪問	開会式・オリエンテーション 自主研修	日本青年館	03-401-0101	"
11/15	日	箱根へ移動(大箱谷・彫刻の森美術館見学)	スポーツ・レクリエーション	静岡県 富士箱根ランド	0559-85-2111	"
11/16	月	基礎提案	分科会討議①	"	"	"
11/17	火	分科会討議②	分科会討議②	"	"	"
11/18	水	閉会式	十国峰見学	東京 日本青年館	03-401-0101	"
11/19	木	佐倉市国立歴史博物館見学	筑波研究学園都市見学	茨城 筑波第一ホテル	0238-52-1112	"
11/20	金	筑波大学訪問(概要説明および学生との交流)	国立公園研究所見学	"	"	"
11/21	土	栃木へ移動(バス)	青年会館見学・関係者と懇談	栃木 栃木県青年会館	0286-24-1417	"
11/22	日	ホームステイ・オリエンテーション	ホームステイ	"	"	"
11/23	月	ホームステイ	同左	"	"	"
11/24	火	ホームステイ先より集合 日産自動車栃木工場見学	和歌すき見学・実習 青年団体リーダーとの意見交換	栃木 栃木県青年会館	0286-24-1417	"
11/25	水	知事表敬訪問	下野新聞見学	"	"	"
11/26	木	作新学院訪問および教員との交流	県立博物館見学	"	"	"
11/27	金	那須へ移動 国立那須甲子少年自然の家訪問	日光へ移動	栃木 湯の家族旅館	0288-02-2431	"
11/28	土	日光見学	同左	栃木 栃木県青年会館	0286-24-1417	"
11/29	日	森林公園訪問(地元青年とスポーツ・レクリエーション)	同左	"	"	"
11/30	月	京畿へ移動	京都市内見学(金閣寺、祇園、清水寺、金閣寺)	京都 からすま京都ホテル	075-371-0111	"
12/1	火	奈良市内見学(国立博物館、東大寺、高松塚古墳等)	同左	"	"	"
12/2	水	京都市内見学(二条城、西陣、清水寺)	広島へ移動	広島 広島グランドホテル	082-227-1313	"
12/3	木	広島市内見学(平和記念公園、原爆資料館)	宮島見学(厳島神社、弥山ロープウェイ)	"	"	"
12/4	金	東京へ移動	自主研修	東京 池袋メトロポリタン	03-380-1111	"
12/5	土	帰国準備	同左	"	"	"
12/6	日	帰国準備	同左	"	"	"
12/7	月	評議会 帰国についての説明・諸手続	同左	"	"	"
12/8	火	帰国	同左	"	"	"

21世紀のつたための友邦言語十国(1987)
第9期 国名: 韓国 分野: 青年指導者B 人数: 20名 分野別実施協力団体: 国際交流サービス協会

月日	曜日	午前	午後	実施場所	宿泊場所	電話番号
11/8	日	来日	後	東京	池袋メトロポリタン	03-880-1111
11/8	月	本計画のフリーフィング	歓迎会	"	"	"
11/10	火	講義「日本の社会と風土」	講義「日本の歴史と文化」	"	"	"
11/11	水	基幹産業見学(電気通信)	同左	"	"	"
11/12	木	講義「日本の産業史」	講義「日本の経済」	"	"	"
11/13	金	講義「日本と韓国」	日本語会話(11)	"	"	"
11/14	土	オリエンテーション	都内見学(上野、雑草等)	"	ホテルギンモンド	03-888-4111
11/15	日	日光見学	自主研修	"	"	"
11/16	月	文部省訪問および講義「日本の青少年教育」	総務庁訪問および講義(青少年行政)	"	"	"
11/17	火	東京証券取引所見学 千代田区立小学校	日本体育協会訪問および講義(青少年育成) 歌舞伎鑑賞	"	"	"
11/18	水	筑波研究学園都市訪問(筑波住宅都市整備公団)	筑波大学訪問(表敬、観望説明、懇談)	"	"	"
11/19	木	都立広尾高等学校訪問	国会(衆議院)見学	"	"	"
11/20	金	青少年更正施設訪問(多摩少年院)	箱根見学	神奈川県	松坂屋旅館	0460-3-8315
11/21	土	箱根見学	合宿施設へ移動	山梨県	富士青少年センター	0555-82-4480
11/22	日	基調講演	韓国青年の講演	"	"	"
11/23	月	富士五合目登山(バス)	東京へ移動	東京都	ホテルギンモンド	03-686-4111
11/24	火	福岡へ移動	知事表敬および県勢概要	福岡県	西鉄グランドホテル	082-771-7171
11/25	水	北九州市へ移動	(青少年との懇談)	"	"	"
11/26	木	(教育機関訪問)	同左	"	"	"
11/27	金	福岡へ移動	ホームステイオリエンテーション	"	ホームステイ	"
11/28	土	ホームステイ	同左	"	"	"
11/29	日	広島へ移動	同左	"	"	"
11/30	月	広島市内見学(平和記念館)	マツダ自動車見学	"	西鉄グランドホテル	082-771-7171
12/1	火	広島市内見学(平和記念館)	宮島見学	広島県	広島グランドホテル	082-227-1313
12/2	水	京都へ移動	京都市内見学(平安神宮等、金閣寺、竜安寺)	京都府	ギンモンド京都	075-341-2311
12/3	木	奈良市内見学(東大寺、春日大社)	京都へ移動(二条城)	"	"	"
12/4	金	京都市内見学(古代法相院、清水寺等)	東京へ移動	東京都	池袋メトロポリタン	03-880-1111
12/5	土	帰国準備	同左	"	"	"
12/6	日	帰国準備	同左	"	"	"
12/7	月	評議会 帰国についての説明・諸手続	外務大臣表敬訪問	"	"	"
12/8	火	帰国	歓送会	"	"	"

同窓会連絡先及び代表者氏名

- インドネシア 同窓会名称 : Alumni Persahabatan Abad X XI
連 絡 先 : % University of Jayabaya, Jl.
A Yani, By Pass, Jakarta, Pusat,
Indonesia 411004
代表者氏名 : Mr. Yan Hiksas
(Chairman)
- マレーシア 同窓会名称 : Malaysia-Japan Alumini Assosiation
連 絡 先 : % 25, SS15/2B,
Subang Jaya,
Malasia
代表者氏名 : Mr. Jamil Bin Mohd Noor
(President)
- フィリッピン 同窓会名称 : Philippine Participants of the ASEAN-Japan
Friendship Programme for the 21st Century
Association Inc.
連 絡 先 : Office of Asian and Pacific Affairs, Ministry of Foreign
Affairs, Paper Faura Street, Ermita, Manila, Philippines
代表者氏名 : Ms. Benilda C. Arciaga
(Chairman)
- シンガポール 同窓会名称 : The Executive Committee of the Alumni
連 絡 先 : % JICA Office, Room 801, RELC Bldg. 30,
代表者氏名 : Mr. Christopher Chan
(President)
- ブルネイ 同窓会名称 : Brunei Alumni Commitee
連 絡 先 : % Ministry of Youth and Sports
代表者氏名 : Mr. Mohd. Taib HJ. Osman
(Chairman)

2. 会 議 議 事 録 等

21世紀のための友情計画
62年度第一回運営委員会（各省会議）

1. 日時場所
62.4.23 14:00～16:00 於 外務省 250 E
2. 出席者
別紙出席者リスト参照
3. 協議概要
 - (1) 調査団の報告（加藤事務官、伊藤室長）
資料「各国との協議内容」参照
 - (2) 62年度基本方針の説明（伊藤室長）
 - ① 方針説明（資料「基本方針」参照）
 - ② 各省への協力依頼（高い地位の人への表敬、良い合宿参加青年の依頼、プログラム理解のために担当官を依頼出張）
各省とも快諾。
 - ③ 各省窓口の確認（資料「関係省庁の窓口」）
 - ・各省からの要望として、見学、ブリーフィングを受入団体の主管課に依頼した場合は、当各省会議の担当課にも連絡して欲しい。
 - ・農水省のブリーフィング依頼は「国際協力課」にして欲しい。

以 上

出席者リスト

省 庁 名				氏 名			
労	働	省		小	野	田	サ ダ
自	治	省		安	原		章
総	務	省		後	藤		博
文	部	省		飯	沢	隆	夫
農	林	省		吉	井		巧
外務省	(技術協力課 首席事務官)			塩	口	哲	朗
"				鈴	木	浩	久
"				沼	田	幹	夫
"				嘉	治	美佐子	
"				加	藤	義	治
J	I	C	A	伊	藤	健	一
			"	熊	野		明

「21世紀のための友情計画」(青年招聘事業)

昭和62年度第一回運営委員会

62. 4. 23

於・外務省

250 E

議 事 次 第

1. 開 会
2. 挨 拶
3. 評価・事前調査団の報告
4. 議 題
 - (1) 昭和62年度事業基本方針
 - (2) 昭和62年度事業計画
 - (3) 質疑応答
 - (4) そ の 他
5. 閉 会

関係省庁の窓口について

関係省庁調整連絡会議メンバー	合宿参加者推薦依頼	見学、ブリーフィング依頼
省外務省 経済協力局技術協力課	大臣官房人事課	経済協力局技術協力課
省総務省 庁年対策本部	長官官房秘書課	行政少年 管理対策本部
省文学部 省国際局国際教育文化課	大臣官房秘書課 官少一力教央青 臣青サ能会中界 大(流一社(世 人育ス発局少年 事成協協青年交 課・民、)年体協 会ユ教連会 議一育絡 議、ス課協 国ワ 交方	青少年協学(流 社(少年協学(流 会青年交会術青サ 教少団流)国少一 育年体協 局育連会 局育成絡、 青少國協日 年民議本 教会会国 育議、世生 課、中界活 青少年協学(流 中央青体 青少年協学(流
省農林水産省 局産國協力課	大臣官房秘書課	大臣官房秘書課
省労働省 賃金福祉部勤労青少年室	賃金福祉部勤労青少年室	賃金福祉部勤労青少年室
省自治大臣 官房企画室	大臣官房総務課	大臣官房総務課

「21世紀のための友情計画」

昭和62年度

第2回関係省庁調整連絡会議

【開催要領】

1. 日 時

昭和62年8月6日

午後2時13分～3時35分

2. 場 所

外務省 250 D号室

3. 出席者

(外務省)	経済協力局技術協力課首席事務官	塩 口 哲 郎
		加 藤 義 治
	アジア局北東アジア課	森 本 康 敬
	文化交流部文化第二課	嘉 治 美佐子
(総務庁)	青少年対策本部係長	後 藤 博
(文部省)	学術国際局国際教育文化課	飯 沢 隆 夫
(労働省)	勤労青少年室勤労青少年福祉専門官	小野寺 サ ダ
(JICA)	青年招へい業務室室長	伊 藤 健 一
		難 波 緑

4. 資 料

「日中青年の友情計画」昭和62年度実施要項

「21世紀の友情計画」中韓受入計画表

「日中青年の友情計画」実施打合せ調査団協議概要

「韓国青年招へい事業」実施協議概要

「21世紀の友情計画」昭和62年度受入計画

5. 議事次第

別添のとおり

【議 事 要 項】

会議は、外務省加藤事務官の進行により、議事次第に沿って進められた。冒頭、塩口首席事務官より挨拶が行われたのち伊藤青年招へい業務室長より懸案事項について詳細な説明があった。

I 塩口首席事務官挨拶

21世紀の友情計画は今年で5年目、昨年度よりの大洋州、ビルマに加え中曽根総理が昨年提唱された中国、韓国青年をそれぞれ500名ずつ5年間に渡って招くという計画もかたまった。この中国・韓国の計画については各方面の関心も高く、また中国側も熱心である。招へい期間、分野に関しては他の省庁で行っている招へい計画とのかねあいも考慮されている。初年度でもあり、各方面のご協力をいただいて試行錯誤しながらすすめてゆきたい。中韓については在日の方も多く、特殊な歴史的関係、言語の問題等様々な部分において問題も少なくはないが、なるべく知恵を出しあって詳細な計画をたて、致密な準備をしていきたい。

II 伊藤室長より中国、韓国青年招へい計画の進捗状況についての説明

A 中 国

1. 計画の位置づけ

- ・ アセアン青年招へい事業のように技術協力の一環としてではなく、日中両国間の青年交流として位置づけられる。
- ・ 中国側は研修を加味した青年の交流という受けとり方であり、技術研修というかたちにはならないが、プログラムの上では研修効果の上がるものを望んでいる。

2. 招へい時期

- ・ 人数は毎年100名を一時期にまとめて招へい
- ・ 今年度は9月27日～10月27日に来日するが、9月29日の日中国交回復15周年記念行事の関係であって、特例といえるので、来年もこの時期であるとは限らない。

3. 青年の分野と選考

- ・ 分野は教員、学生、青年指導者、勤労青年、農村青年の5グループ中、今度は学生を除く4グループを招へいする。
- ・ 「要項」は招待状という意味あいも兼ねそなえておりこれをもとに全青連は選考を行う。
- ・ 本年度は特に勤労青年グループ中に日中青少年交流センターの管理、運営に携わる予定の青年を15名、また中国従来の青少年施設の管理、運営にあたっている青年を含んでいる。

4. 実 施

- ・ 調査書については来日青年の受入れにあたっては従来日本側が各人について受入を承認するという手続をとっていたが、中国についてはリストと個人調書を受領した旨通知す

るのみにする。

- ・毎年1回定期協議を行い、不都合があった時は随時、JICAと全青連との間で必要ならば在外公館を入れて協議を行う。
- ・今回中国、韓国青年を受け入れる実施協力団体はそれぞれ両国青年の受入については長年の経験を有している。

B 韓国

1. 計画の位置づけ

- ・従来の招聘計画と色合の違ったものになるが、21世紀の友情計画の一環という位置づけである。

嘉治事務官

韓国についても研修を加味した青年交流という意味あいにあるのか。

伊藤室長

- ・中国ほど明確にそういう表現をとってはいないが、その線で進めてゆく。
- ・韓国側も相互交流ということで日本の青年を招きたいともいっている。
- ・また、青年招へい事業はひながたが研修事業であり、そのため“開講式・閉講式”という言葉を用いているが中・韓についてはこういう呼称は不都合であり“歓迎会・送迎会”というほうが望ましい。

2. 実施

- ・諸交渉は在韓日本大使館と韓国文教部との間でつめてゆく。
- ・9月に入ってから詳しい説明のためにミッションを出す予定である。
- ・今年はようやく7月25日、R/Dの調印が行われたばかりで「実施要項」は現在作成している。
- ・調査表に関して日本側は受入の可否を韓国側に通知するかたちにするか中国式にするかは先方と詰めてゆく予定である。

3. 招へい青年の分野

- ・例年は青年指導者、勤労青年、教員、学生の4分野にわたって招へい。
- ・今年は青年指導者（スポーツ、文化、社会活動等関係者）およびその関連公務員20名ずつ2グループ、勤労青年（都市および地方における勤労者および科学技術関係勤労者）、30名ずつ2グループを招へいする。
- ・上述した関連公務員には当事業にたずさわる担当部局の人員を含む。

4. 時期

- ・本年度は11月8日～12月8日の間に招へいする。
- ・全体の招へい時期は毎年5月～12月のあいだの1ヶ月である。
- ・韓国側は学生グループの1月、2月の訪日を希望していたが日本側は学校の学年末考査及び大学受験の時期でもありさけてほしいと伝えた。韓国側は学生をあまり休ませるこ

とは避けたいと希望している。

C 青年招へい計画全体について

- ・本年度は第5陣に総理表敬を予定しており8月26日か28日になりそうであるが、御存知のとおり国会開会中でもあり総理もお忙しくどの程度の時間をさいていただけるかわからない。
- ・第6陣でフィジー、ビルマ、PNGの青年達が来日するが、ビルマは一昨日青年指導者10名の名簿を受けとった。団長には党中央委員クラスで50の人である。
- ・フィジーは政変はあったが来日し、構成員にインド系を少くなる模様。
- ・PNGは先方の強い希望で昨年より4名ふやして14名となった。

III 質疑の概要は次のとおり

嘉治事務官

各省庁の行っている青年交流事業のうち、外務省の行っている事業は相互理解、総務庁の行っている事業は青少年の健全育成を目的としている。それに対してJICAは研修という色合を特徴としていたが、その特徴がうすれるのではないか。

加藤事務官

中・韓のみにこのように実施するのであり全体的にそのような怖れはない。

森本事務官

韓国に関しては研修という名目で問題なかろう。

嘉治事務官

研修色がうすまると他の省庁に説明する時にも不便である。

加藤事務官

要は（相互理解、健全育成、研修と同分野名で）同じ青年が来なければよいのであって、実施機関間で連絡を取りあえばよいと思われる。

嘉治事務官

この事業は相手方がひとつで分かれていないのがよい。対内的には研修であるということとしてはどうか。

加藤事務官

但し、ODA実績に加算する。青年招へい事業が研修員受入事業全体の予算を削っているのではなく予算及び実績上、研修とは別個だと認識するべきである。

伊藤室長

JICAが実施しているから技術協力とは限らないわけで、例えば、移住事業等もJICAが実施しておりODAに加算されている。但し韓国側は字にされたものを見る機会もあるであろうから内部的には明確に区別する必要がある。

加藤事務官

韓国へ青年を出すことについて、送り出す機関をどこにするか等の問題もある。

伊藤室長

JICAで受け入れ、総務庁で送り出すというケースも考えられないわけではない。

後藤事務官

予算の問題もありむずかしいかもしれない。

伊藤室長

本会の各メンバーにプログラムの実施状況を見ていただくことは、大変有意義であると思われるので、具体的計画が出来次第ご参加につきご検討いただきたい。

加藤事務官

プログラムにおいて所轄の団体がどのように動いているか実地に見るのもよいことである。

伊藤室長

また各省庁の推薦した団体と地方の団体との関係も見ていただきたい。

加藤事務官

このプログラムは外務省とJICAだけで成り立っているのではなく、地方を含む各方面の方々の協力があってこそ成り立っているものであり、そのような方々も本庁の人が見てくれるというので励みにもなるだろう。

伊藤室長

そのほか、合宿セミナーへの青年公務員の参加については、特に法務省、運輸省等熱心で、たいへん感謝している。これからも何とか各省庁の人事当局へお願いして参加者を出していただきたい。また表敬訪問も労働省、総務庁等で丁寧にやっていただきたいへん感謝している。ただ、団体によってはお願いするのに声が小さい所もあるが、是非ご協力いただきたい。そしてできれば所定のテーマについてオールラウンドに話せる方に出て説明していただきたい。

飯沢事務官

担当がいろいろあるので当日にならないと解からない場合もある。

加藤事務官

9月29日は日中国交回復15周年で何かしたほうが良いのではないかというアイデアが出ている。総理が主催する大きな式典ができるかどうか。韓国についても総理に出ていただくかもしれないのでそうなれば、各省にも波及してゆく話であるのでよろしく願いしたい。またアセアン青年の総理表敬日は8月26日か8月28日の予定。決定しだい連絡する。

伊藤室長

中国の式典の関係でうかがいたいのだが、わが方以外の交流事業では何時ごろ来日しているのか。

嘉治事務官

一年中さみだれしきに来ている。期間としては10泊から12泊で、おおむね同じような分野の青年達がまとまって来ている。

後藤事務官

わが方の事業では10月下旬から11月初めに来日する予定であるが、この事業の関係か人選についてはあまり良い返事をもらっていない。

伊藤室長

総務庁の中国側窓口も全青連国際部ですか。

嘉治事務官

そうですが、必ずしも国際部と限っているわけではない。

加藤事務官

日中国交回復15周年と銘うって総理が主催するというなら、この事業だけというのはどうかと思うのだが。

ところで、この事業では青年達に来日当初朝食や洗濯代として13万という金を渡しているが、この金の渡し方についてはいろいろ議論のあるところでもあり、団体とも相談している。

嘉治事務官

当方ではミールクーポンを渡しているところもある。

森本事務官

文化二課をとおしてやっている事業では原則として現金は渡していない。また、客にたいして金を渡すというのは面子をおもんじるといふ東洋的心情に合わないのではないか。節約して帰国するという問題はさておいて、多額の金を一度に渡すのは適切ではないのではないか。

後藤事務官

わが方でも一度にわたすということはしていないが、ただ民泊家庭への記念品代等は必要であり渡している。交通費もバスをしたてるなどして個別現金支払いがかさまないようにしている。

加藤事務官

この件については、団体と相談していきたいと思います。本日はご参集いただきありがとうございました。

(閉会 15時35分)

「21世紀のための友情計画」(青年招聘事業)

昭和62年度第2回運営委員会

62. 8. 6

外務省技術協力課

記

1. 日 時 62年8月6日(木) 14:00～

2. 場 所 外務省会議室 250D

3. 議事次第

(1) 開 会

(2) 挨 拶

(3) 議 題

(イ) 中国青年招聘計画(日中青年の友情計画)及び韓国青年招聘計画の概要

(ロ) 質疑応答

(ハ) その他

(4) 閉 会

実施事項	留意・留意事項	備考（*印は口頭説明事項）
1 趣旨・目的	「日本とアジア・太平洋諸国の青年の交流を通じて、21世紀に向けて、よりよき未来と平和と繁栄を分かち合うために、相互理解と友情を培うことを目的とする」「21世紀のための友好計画」の一環として「日本青少年を、中国青少年を、わが国に招聘し、日本青年との交流を通じて相互理解を深め、真の友情と信頼を培うため」「日中青年の友好計画」を実施する。（口頭説明文、別添資料前文）	
2 招へい方法	1987年から5年間にわたり毎年100名、計500名の中国青年を日本国へ1ヵ月間招聘する。（口上書1.）	
3 実施体制	①日本国政府はJICAを通じて実施する。（口上書2.） ②計画実施の中国側の責任は中華全国青年連合会が負う。（口上書3.） ③JICAは日本国政府の負担で日本での受入に必要な措置をとる。（議事録3.（1）） ④「中華全国青年連合会」は中国青年を逐步派遣するに必要措置をとる。（議事録3.（2）） ⑤在中華人民共和国大使館及び在日中国大使館は必要措置には相手側の協議に基づき、適切な措置をとる。（議事録3.（4））	例えば、招へい青年に係る旅費の必要額はそれぞれの大使館と協議する。
4 合意事項の承認方法	日本国政府は、中国青年を招聘し、中国政府はこの招聘に応じるとともに実施責任を中華全国青年連合会に一任する旨を口上書をもって確認し、双方の実施団体は別添資料をもって実施協定を承認する。	
5 実施計画	(1) 招へい対象者の分野（議事録2.（1）） ①青年、青年招聘活動、教育、経済青年、公務員のうちから4グループ (2) 対象者の条件（議事録2.（1）） ②年齢は18才から35才未満 ③「プログラム参加に同意するよう心算に現金であること」 ④「参加者は広範な代償を有すること」 ⑤正式な手帳による中国側の署名 (3) 招へい形態・時期（議事録2.（2）） ①分野別に1グループ25名の4グループを同時に受入れる。 ②初年度の受入は62年9月から1ヵ月、次年度以降は別添資料 (4) 基本プログラム（議事録4.） 共通プログラム、分野別プログラム、見学旅行、講演プログラム、4つから構成	初年度は公務員を除く4グループを受入れる。 4グループのうち2グループを教員というようにはしない。 *対象者は中国語を話せるもの（中国に住んでいる者） *引当金は1グループに2名まで（40才まで可とする） *参加者は来日経費の無いこと（引当金はこの限でない） *研修費は不渡金とする。 *失格者の参加は不可。 広範な代償とは毎年100名全体の民族、地理区分等の偏らぬことを指す。分野ごとの配分は問わない（例えば農村青年を過半数の配分を占めるなど） あるいは教員を今年に小学校の来年度は中学校のものとするなど可 初年度は9月27日から10月27日 *いわゆる「現地プログラム」は中国側が筆記、通訳員とともに行うが、日本側はこれに對し、資料提供、親立供養、日本でのスケジュールの説明等を必要に応じて行う。
6 手段	①日本側はプログラム開始の5ヵ月前に費用を送付する（議事録5.（1）） ②「中国側は、的確な参加者を確保し、別添資料が合意した適当な時期までに、日本側に参加者名簿と各参加者につき4個ずつの個人照像を提出するものとする。」（議事録5.（2）） ③「日本側は、参加者名簿と各参加者の個人照像の提出を確認した旨中国側に通知する。」（議事録5.（3））	本要項をもって100名に達する総括的報告状とみなす。 62年度は来日の1ヵ月前までに名前及び照像を提出 *日本側は各々の参加者に対する受入可否の審査はしない。問題あるときには延期協議または拒否協議する。
7 協議	①「日中両国政府は、計画の実施にあたり必要に応じて協議を行うことができるものとする。」（口上書5.） ②「日中双方は相互理解の精神に基づき、計画の円滑な実施のため、毎年定期協議を行い、また必要に応じて臨時協議し、改善のため必要な措置をとる。」（議事録3.（3））	
8 その他		引当金（国庫・地方債）であっても他国員と同待遇を原則とする。

【註】（ ）内は日中双方が合意した口上書（案）、別添資料（案）の各用を示す

「日韓国際青年招へい計画実施」 実施方針及び実施要綱

青年招へい実施要綱

実施事項	実施内容	備考
1 趣旨・目的	「日本とアジア・太平洋諸国の青年の交流を通じて、21世紀に向けて、よりよき未来と平和と繁栄を分かち合うために、相互理解と友情を培うことを目的とする『21世紀のための友情計画』の一環として」日本政府は、韓国青年をわが国に招へいし、日本青年との交流を通じて相互理解を深め、真の友情と信頼を培うため『韓国青年招へい事業』を実施する。	技術能力の養成とはしない。
2 招へい方法	1987年から5年間にわたり毎年100名、計500名の韓国青年を日本国へ1カ月間招待する。	
3 実施体制	①日本政府はJICAを通じて実施する。 ②韓国側実施窓口は文教部とする。 ③JICAは日本政府の負担で日本での受入に必要な措置をとる。 ④韓国政府は、招へい青年を選考派遣するに必要な措置をとる。 ⑤在韓国日本大使館及び在日韓国大使館は必要に応じて相手国との協議に基づき、適切な措置をとる。	例えば、招へい青年に係る緊急処置の必要な際にはそれぞれの大使館と協議する。
4 合意事項の確認方法	日本政府は、韓国青年を招へいし、韓国政府はこの招待に応じること、計画期間等をもって確認する。	
5 実施計画	(1) 招へい対象者の分野 ①青年招へい者 (スポーツ、文化、社会活動等関係者) およびその関連公務員 ②教員 ③学生 ④勤労青年 (都市および農村における勤労者および科学技術関係者) (2) 対象者の条件 ①年齢は18才から35才前迄 ②プログラム参加に耐え得るよう心身共に健全であること ③参加者は指導的な立場にいないこと ④正式な手続による韓国側の指名 (3) 招へい形態・時期 ①1グループ25名の4グループを受入れる。 ②受入時期は5月から11月の1カ月間とする。 (4) 基本プログラム 現地プログラム、共通プログラム、分野別および合宿セミナープログラム、見学旅行、評価プログラムの5つから構成。	妊娠者は不選考とする。 団長、副団長は35才以上もありうる。 家族の同伴は不可。 ※初年度は青年招へい者および関連公務員20名を2グループ、勤労青年30名を2グループ。 ※初年度は11月6日から12月8日に派遣。 ※初年度は希望者 東京科学博物館、東京ディズニーランド、国立民族学博物館、東京の文化施設、千葉県立市立博物館、武蔵野大学、武蔵野大学、東京国立博物館、国立少年センター、中小企業団地、SOA NUC研究所 (ロボット)、茨城県立大学、大宮市立産業技術研究所、茨城県の産業改良普及所および産業技術普及センター ※初年度は学生、教員100名を8月に派遣希望。
6 手続	①日本側はプログラム開始の5カ月前にGIを送付する。 ②韓国側は、在韓国日本大使館を通じて、アプリケーション・フォームを4部提出するものとする。 ③日本政府は、プログラムの開始の2カ月前までに受入可否を韓国側に通知する。	

21世紀のための友情計画
中国・韓国青年受入計画

国名	受入期間	分野名	計画人数	中央団体	実施県	地方団体
中国	9月27日～10月27日	教員	25	(社) 国際交流サービス協会	長崎	長崎県海外協会
		農村青年	25	(任) 中央青少年団体連絡協議会	福井	福井県青少年団体連絡協議会
		勤労青年	25	(社) 日本経済青年協議会	滋賀	日本青年国際交流機構
		青年指導者	25	(財) 世界青少年交流協会	大阪	大阪世界青年友の会
韓国	11月8日～12月8日	勤労青年A	30	(社) 青少年育成国民会議	神奈川	神奈川県韓国青年受入実行委員会
		勤労青年B	30	(任) 中央青少年団体連絡協議会	栃木	栃木県青少年団体連絡協議会
		青年指導者A	20	(任) 中央青少年団体連絡協議会	青森	青森県青少年団体協議会
		青年指導者B	20	(社) 国際交流サービス協会	福岡	福岡県海外協会

62年12月22日 各省会議

各省とも特に意見無し。

全体として各省は反応が少なく、積極性に欠けていた。

文部省よりユネスコ協会を実施協力団体として加えたい旨の発言があった。

本件については外務省加藤事務官から、各省にて意見を充分まとめてから会議に図っていきたい旨発言あり。

中国課と北東アジア課からは中韓の青年の受け入れが非常にうまくいき、喜んでいる、外務省としても応援していきたい旨発言あり。

出席者

氏 名	所 属
塩 口 哲 朗	外務省技術協力課主席事務官
加 藤 義 治	外務省経済協力局技術協力課
七 浦 弘 幸	外務省アジア局地域政策課
鈴 木 秀 明	“ 文化交流部文化第二課
矢 嶋 行 雄	“ 欧亜局大洋州課
光 岡 英 行	“ アジア局中国課
寺 沢 元 一	“ “ 北東アジア課
飯 沢 隆 夫	文部省学術国際局国際教育文化課
八 巻 哲 郎	総務庁青少年対策本部
結 城 真 明	労働省大臣官房国際労働課
伊 藤 健 一	JICA 青年招へい業務室室長
篠 崎 泰 昌	JICA 青年招へい業務室

「21世紀のための友情計画」

昭和62年度

第1回実行連絡調整委員会

開催要領

1. 日時 昭和62年4月15日(水曜日)

午後3時30分～5時30分

(引続き懇親会)

2. 場所 東京国際研修センター(TIC)

第18セミナールーム

3. 出席者

(委員)

青少年育成国民会議	事務局長	上村文三
中央青少年団体連絡協議会	副委員長	佐藤忠良
世界青少年交流協会	事務局次長	居崎司
日本国際生活体験協会	事務局長	東正
全国農村青少年教育振興会	事務局長	藤田康樹
日本経済青年協議会	専務理事	今村文雄
勤労厚生協会	理事長	宮川貴善
ユースワーカー能力開発協会	理事長	堀添勝身
国際交流サービス協会	理事	武田健造(代理)
青年海外協力協会	会長	保坂努
国際協力サービス・センター	理事	桑原正男

(国際協力事業団)

研修事業部長	岡部和夫
業務監査室長(前研修事業部次長)	飯島正孝
研修事業部青年招へい業務室長	伊藤健一
同上 室長代理	中村光夫

(オブザーバー等)

外務省経済協力局技術協力課 事務官	加藤義治
国際協力サービス・センター業務第三部長	山本雅生

4. 議事次第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 委嘱状交付

4. 評価・事前調査団の報告

5. 議 題

(1) 昭和 62 年度事業基本方針

(2) その他

6. 閉 会

5. 資 料

1. 青年招へい事業昭和 62 年度基本方針

2. 昭和 62 年度青年招へい事業受入計画

3. 昭和 62 年度青年招へい事業に係る各国との協議内容

議 事 要 領

委員会は、伊藤青年招へい業務室長の進行により、委員会議事次第に沿って進められた。冒頭、伊藤室長より委員会開催遅延理由の説明があり、引続き、岡部部長の主催者挨拶が行われた。また、飯島業務監査室長および加藤外務省事務官からも挨拶があった。

I 挨拶

1. 伊藤室長より委員会開催遅延理由の説明

前回の委員会（昭和62年1月13日）において4月7日開催を予定したところ、中国への事前調査団が派遣された関係で委員会開催が遅れ、また開催の連絡も間際の通知となったことをお詫び申し上げる。

2. 岡部部長挨拶（八坂理事急用のため欠席）

62年度第1回目の委員会の開催にあたり、今年も心をあらたに本事業に取り組んで行きたい。調査団の協議結果を聞いても、各国とも高い評価を示し、事業の延長も強く望んでいる。事業の延長については外務省と検討をしていかねばならないと思っている。評判がよいと言っても、プログラムに注文もあり、更に努力していかなければならない点も多いと思っている。韓国への事前調査団にも参加したが、新規受入国の成功に向け皆様のご協力をお願いしたい。

3. 飯島業務監査室長（前研修事業部次長）挨拶

4月1日付けで業務監査室に移ることになった。研修事業部の最後に、タイ、インドネシアへの出張の機会をえて、感激をあらたにした。私にとって大変すばらしい経験であったとともに、今後の業務にもこの経験を行かしていきたい。

4. 加藤外務省事務官挨拶

塩口首席事務官が出席できなくなり申し訳ない。
中国、韓国の受入れに関してはアジア局を含め団体の皆様にも集まって頂き、今後、打合せの機会を持ちたい。
韓国大使館より招へい分野についてはもう少し検討したいという連絡を受けている。また5月の日韓定期外相会議の前までには何らかの答を出したいと考えている。
アセアン等については引続き皆様のご協力をお願いしたい。

II 委嘱状の交付

八坂理事が急用で出席できなくなったため、岡部部長が代理で委嘱状を手交した。
引続き、委員長の選出にうつり、全員一致で上村青少年育成国民会議事務局長を再選した。

Ⅲ 評価・事前調査団の報告

伊藤室長より評価調査団が4チーム、事前調査団が2チーム派遣されたとの説明があった後、上村委員長を座長として調査団報告が行われた。

1. 飯島業務監査室長（JICA）

1月29日～2月7日にかけて、タイ、インドネシアとの協議に加藤事務官、体験協会の松丸事務局次長、青年招へい業務室の中村とともに参加した。タイではJICA事務所、大使館での打合せの後、総理府青少年局（NYB）のパクディー次長と協議した。タイでは、本事業が相互理解に有益でぜひ継続してほしいという意向を伝えられた。中国、韓国の青年の招へいについて説明したところ、先方は聞きおくにとどまった。

タイの要望の1つとしてタイ航空を利用できないか、また往路もしくは復路だけでも使用できないかということがあった。招へい青年の帰国時のタイ到着が遅いためである。これについては保留という形にしてきた。

第2に同窓会の設置にはもう少し時間が欲しいということであった。

第3に、グループのリーダー、サブリーダーの年齢の問題があった。これについては本委員会での議論も必要ではないかと考える。インドネシアでは青年スポーツ省等で協議が持たれ、本計画の継続を強く要望された。

インドネシアの場合、出国税の25万ルピア（約2万5千円）が青年本人の負担であるが、公務員や教員を除くと自己負担となるため関係機関と対応策を検討したい旨説明を受けた。

また、大使館の要望もあり公正な人選を強く要望した。

アセアン国内事務局での協議では中国青年とインドネシア青年の合同のプログラムは避けるよう強く要望された。青年スポーツ省での協議では年長者を各グループに1名ずつ参加させたいという要望が出された。

同窓会活動は活発のようであり、役員が13名ほど参加してレセプションやミーティングを持ったが、帰国後のアフタケアや同窓会活動への支援については、かれらもヤル気があることから、63年度では更にフォローしていくことも重要ではなかろうか。

加藤事務官（外務省）

本事業の予算は詳細に組まれているが、アイデアがあれば伺いたい。

2. 伊藤室長（JICA）

フィジー、PNG、シンガポールの評価調査団に参加した。

フィジーでは公務員にインド系が多く、幅広く参加させる点からも5名ずつでグループを構成したい、現在の1月という期間は長い、現地プログラムも1日程度と考えているという意向が出された。

PNGでは既参加者4名も集まってもらい話を聞く機会が持てた。大使館も積極的であり、有効なプログラムであるので、人数をぜひ増やして欲しいという要望が強く出された。また、現地プログラムの実施にも積極的であった。

シンガポールでは事業の継続を強く要望していた。シンガポールでは、このように大規模な交流プログラムを先進諸国との間では実施しておらず、またアセアン諸国の青年同士がこのプログラムの進行中に交流できることから高く評価していた。6月のアセアン定期外相会議では、アセアン諸国の総意として本事業の継続を打ち出していきたいという意向が示された。プログラムに関しては、分野別、専門別の研修プログラムを大変期待しており、単なる見学ではなく、経営運営面から話が聞けるようにしてほしいという要望が出された。また、現地プログラムの日数を延ばし日本語学習を充実させたいという要望も出された。

3. 岡部部長（JICA）

ブルネイでは女性の参加者増を要望したところ、考え方について了承するという回答があった。

マレーシアでは本事業を高く評価しており、ルックイースト政策もあり大変意義深いものという評価であった。しかし訪問先では見学内容の充実や時間的ゆとりのあるプログラムの実施について要望が出された。また日本青年のマレーシア派遣についても要望が出された。

フィリピンでは前研修事業部長の宮本フィリピン事務所長も同席し協議が行われた。参加者の選考には外務省も参加し、公正な人選に努力したい、見学では経営管理面などソフト面を重視してほしい、現地プログラムの期間延長などについて要望が出された。また、同窓会活動は充実してきたという説明を受けた。

4. 中村室長代理（JICA）

ビルマに関しては事前の情報が少なかったが、大変高く本事業を評価していた。引率者の年齢についての要望が出された。

5. 居崎委員（世界青少年交流協会）

中国との協議を無事終了することができた。昨年11月、日本理解のために中国青年を100名招待したいという総理の表明があったわけだが、中国として今回始めて正式にこの招待を受入れるという回答を示した後、協議に入った。中国政府としては招待を受入れるとともに、本事業が青年交流であることから、実施については全青連にすべてを委ねることも政府決定した。また全青連が民間団体であるため、在中国日本大使館と中国外交部との間で口上書を取り交した後、実施団体であるJICAと全青連との間で討議議事録を取り交し、実施細則を定めることになった。

また、日本側の提案や書類が、アセアン青年招へい事業に準ずる形で作成されていたため、青年交流という観点から全面的にこれらを改訂することになった。また、大使館の担当が文化部、日本の外務省は技術協力課であったため、中国側に分かりにくい印象を与えた。

6. 岡部部長（JICA）

韓国での協議においては、具体的な話合いの前に、本事業は技術協力の実績になるか否かとの質問があった。総理は、この計画は青年交流であると表明された。日韓文化交流実務者会議では、この計画は技術協力であると明言された。この質問に対し、青年招へいの実績と

なり、技術研修員の実績とはならないと回答した。

加藤事務官（外務省）

中国、韓国はアセアンと違い、各国とも日本に言いたいこともあるだろう。関係者全体の問題として対応を考えて行きたい。

上村実行連絡調整委員長（青少年育成国民会議）

中国、韓国は万全を期さなければならないだろう。

居崎委員（世界青少年交流協会）

各グループには、リーダーがいた方が良いかという点については、きちっとした挨拶ができる等、条件をつけることにしてはどうか。

宮川委員（勤労厚生協会）

インドネシアの場合、各グループともリーダーを決めてきているが、特に年齢が高いということはない。

堀添委員（ユースワーカー能力開発協会）

インドネシアの場合、出国税も高いようであるが、国内の交通費も高いのではないか。

中村室長代理（JICA）

国内旅費は支給している。

飯島業務監査室長（JICA）

インドネシアの問題であろう。しかし、金持ちでないと参加できないという話も聞いた。

加藤事務官（外務省）

出国税の25万ルピアは局長クラスの給料である。

中村室長代理（JICA）

出国税を所属先が支払わない場合についてはインドネシア側も努力したい旨ウィドド事務局長も述べている。

保阪委員（青年海外協力協会）

ビルマ青年はビルマ語学習者との交流を望んでいるようであるが、青年の職業にバラツキもあると思われるが。

中村室長代理（JICA）⁶

職業にはバラツキがある。大阪外大訪問や、英語が十分でなかった青年がいたことから、そういうリクエストがでてきたものであろう。

佐藤委員（中央青少年団体連絡協議会）

ブルネイ青年の年齢が高かったが、それにはふれたか。

岡部部長（JICA）

人口も少なく、また他事業とも重複することも多いが、人数増の要望も含め、改善はなかなかむずかしいだろう。

加藤事務官（外務省）

年齢が高い人がいて問題となるのは、日本青年との交流であろうと思われる。団長、副団長以外は高年齢の人を避けるよう、大使館を通して要請したい。

中村室長代理（JICA）

団長、副団長の年齢は、45才位を限度と考えている。

堀添委員（ユースワーカー能力開発協会）

シンガポールはそういう問題がないので、45才とするにしても例外措置であることを明記するとともに、主旨をはっきりするようにして欲しい。

中村室長代理（JICA）

タイの航空機の使用に関しては、今年度の帰国便のタイ到着時間は、午後5時頃となるため問題は解決できると思う。

上村委員長（青少年育成国民会議）

各国ともプログラム内容に関し、見学訪問では単なる見学に終ることなく、かつ経営や管理面の説明を望む傾向が強いので、各団体で充分配慮したプログラムを作成するよう確認をしておくこととする。

62年度基本方針について

岡部研修事業部長より資料に沿って説明された後、上村委員長を座長として討議された。

東委員（日本国際生活体験協会）

優秀なコーディネーターの確保と研修とは、具体的にはどういうことを考えているか。

桑原委員（国際協力サービス・センター）

人柄も重視し、現在430名の監理員の中から選考中である。また、各国の国状や習慣を充分理解させた上で業務に当たってもらうようにしたい。また、実施協力団体との事前の打合わせも回数を増加させる等検討中ですので、ご指導を願いたい。

また、サービスセンターは共通プログラムの実施にも当たっているが、講義時間も延長になるので、十分な質疑応答時間を確保できるようになると思う。

加藤事務官（外務省）

コーディネーターに関し問題があった場合、個人の問題か連絡上の不都合なのかをはっきりさせることが必要ではないか。

上村委員長（青少年育成国民会議）

事前に団体の方を講師とした青少年交流に関するレクチャーを行うことも考えられるのではないか。

桑原委員（国際協力サービス・センター）

それは大変よいことと思う。

上村委員長（青少年育成国民会議）

基本方針に沿って受入体制やプログラムの内容充実にも一層配慮していかなければならないと考える。各受入団体においても、人員配置も含め業務態勢の強化に一層の努力をお願いしたい。また、県レベルでも受入団体の系列団体だけでなく、JICA国内支部とも連絡を密にしてできるだけ多くの青年が、本友情計画の地方プログラムに参加できるよう協力願いたい。

宮川委員（勤労厚生協会）

合宿セミナーに地方の実施県から呼ぶつもりであるが、事前研修会への参加旅費はでないものか。

中村室長代理（JICA）

できる限り努力したい。

上村委員長（青少年育成国民会議）

個々の問題は個別の対応ということにしてはどうか。

東委員（日本国際生活体験協会）

プログラムコーディネーターをコーディネーターの研修会に参加させ得るか。

桑原委員（国際協力サービス・センター）

1陣のコーディネーターの配置は4月22日頃からとなろうが、あまり多くならなければ可能と思う。

上村委員長（青少年育成国民会議）

タイ、インドネシアからの招へい青年がいる場合の開講式では、英語だけで行うのではなく、ことばの配慮も必要ではないか。

桑原委員（国際協力サービス・センター）

JICAの指導の下、考えていきたい。

伊藤室長（JICA）

可能な限り、対応していくようにしたい。

上村委員長（青少年育成国民会議）

中国グループの割り振りについて協議したいが、JICAとしてはどう考えているか。

伊藤室長（JICA）

分野としては、(1)農村青年グループ、(2)企業の管理者や工場の次長で構成されると思われる勤労青年グループ、(3)青年指導者グループ、(4)教員グループの4分野となる。

上村委員長（青少年育成国民会議）

勤労青年は日本経済青年協議会、農村青年は中央青少年団体連絡協議会、教員は国際交流サービス協会、青年指導者は世界青少年交流協会に担当してもらうということでよろしいか。

全員、異議なくこれを了承した。